

第五 小為替差出方

十五 為替證書一枚ノ金高ハ三圓迄ヲ限り端數ハ厘位ニ限ルヘシ

十六 為替料ハ為替證書一枚ニ付金三錢郵便切手ヲ以テ納ムヘシ

十七 為替ヲ差出スモノハ為替金為替料ト、モニ小為替ヲ取扱フ局所ニ差出シ為

替證書及受領證書ヲ受取ルヘシ

但為替金ヲ拂渡スヘキ局所ヲ指シ定メ為替證書ニ其局所名ノ記入ヲ受クヘシ

十八 差出人ハ為替證書ノ表面受取人ノ部ニ受取人ノ宿所氏名ヲ明ラカニ認メ自

費ニテ受取人ニ送ルヘシ若シ自身ニテ認メ難キハ振出局ニ其認メ方ヲ請フヘシ

第六 小為替受取方

十九 受取人為替金ヲ受取ルトキハ為替證書ノ裏面ニ設ケアル受取人ノ部ニ宿所

氏名ヲ書シ印ヲ押シ之レヲ拂渡局ニ差出シ為替金ヲ受取ルヘシ

二十 差出人為替金ノ返戻ヲ要スルトキハ為替證書ノ裏面ニ設ケアル受取人ノ部

ニ宿所氏名ヲ書シ印ヲ押シ之レニ受領證書ヲ添ヘ何地ニテモ其受取方ニ便利

ナル小為替ヲ取扱フ局所ニ差出シ為替金ヲ受取ルヘシ

第七 為替金渡濟通知

二十一 差出人為替金ヲ受取人ニ渡濟トナリタルコトヲ承知シタキトキハ為替ヲ

差出ストキ振出局ニ通知料ヲ納メ豫テ其由ヲ申立置クヘシ

二十二 為替金渡濟ノ通知料ハ為替證書一枚ニ付金貳錢トス其通知料ハ郵便切手

ニ換テ納ムヘシ

二十三 通知料納濟ノ為替ニハ必ラス振出局所ニテ為替證書電信為替ハ受領證書ニ通知料納

濟ノ印ヲ押シテ渡スヘキニ付篤ト其印ヲ改メ受取ルヘシ

二十四 受取人渡濟通知ヲ要スル為替ヲ受取ルトキハ拂渡局所ノ求メニ從ヒ同局

ニ備ヘアル通知書ニ氏名ヲ認メ印ヲ押シ又小為替ナルトキハ差出人ノ宿所氏名ヲモ申述フヘシ

第八 爲替證書再渡請求方

二十五 爲替證書ヲ失ヒ又ハ證書ノ金高印章番號ノ類ヲ調ヘ難キ程ニ破レ損シ又ハ汚レタルトキ又ハ爲替金ノ拂渡期限ヲ過キ又ハ證書小爲替ヲ除クニ記シアル拂渡局所ニテ爲替金ヲ受取ルニ不便ナルトキハ次ノ定メニ從ヒ郵便爲替貯金管理所ニ再度ノ證書又ハ其書換ヲ請求スヘシ

二十六 爲替證書ノ書換又ハ再度ノ證書ヲ要スルトキハ最寄ノ爲替ヲ取扱フ局所ニテ請求書ノ用紙ヲ申受ケ之レニ書換又ハ再度ノ證書ヲ要スル譯柄等ヲ認メ其局所ニ差出シ預リ書ヲ請取ルヘシ

但再度ノ證書ハ差出人ヨリ請求スヘシ

二十七 前項ノ預リ書ハ新證書ヲ渡ストキ之レト引換ニ納ムヘキモノニ付大切ニ保存シ置クヘシ

二十八 爲替證書ノ書換又ハ再度ノ證書ヲ請求スルモノハ更ニ爲替料ヲ納ムヘシ

二十九 小爲替證書ヲ失ヒ證書再渡ヲ請求シタルモノハ其證書ノ日付ヨリ百二十

日ヲ經タル上ナラテハ證書ヲ渡サハルヘシ

第九 雜 則

三十 爲替ヲ差出ストキ振出局所ヨリ渡シタル受領證書ハ後日其爲替金ノ返戻又ハ再度ノ證書ヲ請求スルトキ等ノ證據トナスヘキモノニ付其證書ニ誤ケアル差出人受取人宿所氏名ノ部ヘ其差出人及受取人ノ宿所氏名ヲ書キ入レ之レヲ大切ニ保存シ置クヘシ

三十一 通常爲替電信爲替ハ其證書ノ日付ヨリ百二十日又小爲替證書ハ六十日以内ニ爲替金ヲ受取ルヘシ

三十二 代人ニテ爲替金ヲ受取ルトキハ爲替證書ノ裏面ニ代人其ニ受取方ヲ委任セシ旨ノ文言及ヒ自己ノ氏名ヲ認メ印ヲ押シ其代人ニ自己ノ受取ルトキト同様ノ手續ヲナサシムヘシ

但委任書ハ別紙ニ認メ差出ストモ妨ケナシトス

三十三 爲替金ノ渡シ方ヲ申出タルトキ左ノ事故アルトキハ爲替金ノ拂渡ヲ停延

シ拂渡局所ヨリ受取人ニ拂渡停延書ヲ渡スヘシ

一規則ノ通り爲替證書調製ナキカ又ハ振出局所ヨリ爲替ノ報知達セサルトキ
又ハ受取人ノ答辯振出局所ノ報知ニ不符合ノトキ

一爲替資金残少ニシテ補充金ノ達セサルトキ

三十四 爲替ヲ取扱フ局所ノ許可ヲ受ケスシテ小爲替證書ニ指定シタル拂渡局所
又ハ受取人ノ宿所氏名ヲ變へ又ハ其宿所氏名ヲ書キ直シタルトキハ爲替金拂
渡サ、ルヘシ

三十五 小爲替證書ニ認メタル受取人ノ宿所氏名ヲ變へ又ハ之ヲ書キ直ストキハ
差出人ヨリ爲替ヲ取扱フ郵便局ニ其事由ヲ申立爲替證書ノ裏面ニ許可ノ證ヲ
受クヘシ

但受領證書ヲ示シ差出人タルコトヲ證明スヘシ

三十六 爲替取扱ノ休日ハ左ノ通り

一月三日 二日 新年宴會 孝明天皇祭 紀元節

春季皇靈祭 神武天皇祭 秋季皇靈祭 神宮神嘗祭
天長節 新嘗祭 日曜日

○郵便貯金條例附利子積算表(法律第六十三號 明治二十三年八月十二日公布
明治二十四年一月一日實施)

第一條 郵便貯金ノ事務ハ逓信大臣之ヲ管理ス

第二條 郵便貯金ハ逓信大臣ノ指定スル郵便電信局郵便局ニ於テ其預入拂渡ヲ取
扱フモノトス

逓信大臣ニ於テ必要ト認ムル場所ニハ特ニ郵便貯金預所ヲ設置シ郵便貯金ノ預
入ヲ取扱ハシムルコトアルヘシ

第三條 郵便貯金ノ預入ハ貯金通帳ヲ以テ證トシ其拂戻ハ拂戻證書ヲ以テ證トス

第四條 郵便貯金一人一度ノ預金ハ拾錢以上トシ端數ハ厘位ニ限ル一人一日ノ預
金ハ五拾圓以下トス

郵便貯金一人ノ預金總額ハ元利合セテ五百圓ニ超過スルコトヲ得ス

第五條 郵便貯金利子ノ割合ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

郵便貯金ノ利子ハ毎年三月三十一日ヲ期トシテ之ヲ計算シ元金ニ加ヘ四月ヨリ更ニ利子ヲ付スヘシ

郵便貯金ハ之ヲ預リタル月及拾錢未滿ノ端數ニハ利子ヲ付セス

郵便貯金拂戻ノ請求アリタルトキハ拂戻證書發付ノ月ヨリ利子ヲ付セス

郵便貯金ノ利子計算上厘位未滿ノ端數ヲ生シタルトキハ之ヲ除棄スヘシ

第六條 郵便貯金預ケ人ハ何時ニテモ郵便貯金ノ金額又ハ其幾分ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得但幾分拂戻ノ場合ニハ其未タ元金ニ加ヘサル利子ハ拂戻ヲ請求スルコトヲ得ス

第七條 郵便貯金預ケ人ハ其貯金ノ幾分ヲ以テ公債證書ノ購入保管ヲ請求スルコトヲ得但其公債證書ハ額面五拾圓又ハ五拾圓ヲ追加シタルモノニ限ル
郵便貯金預ケ人ハ何時ニテモ前項保管ニ係ル公債證書ノ下渡ヲ請求スルコトヲ得

郵便貯金預ケ人貯金金額ノ拂戻ヲ請求スルトキハ保管ニ係ル公債證書モ同時ニ

其下渡ヲ請求スヘシ

第八條 郵便貯金ノ預ケ金額第四條ノ制限ニ超過シタルトキハ其旨ヲ貯金預ケ人ニ通知シ預ケ金額ヲ制限以内ニ引直サシムヘシ

前項ノ通知ヲ發シタル後六十日以内ニ引直ヲ爲サルトキハ貯金預ケ人ノ爲メ其貯金ヲ以テ公債證書ヲ購入スルモノトス但此場合ニ於テ購入スル公債證書ハ額面五十圓ヲ超過スルコトヲ得ス

第九條 郵便貯金通帳ハ一人一冊ヲ限リトス若シ二冊以上ノ通帳ヲ受領シテ貯金預入ヲ爲シタル者アリタルトキハ最初受領セシ通帳ニ記載セル貯金ノ外利子ヲ付セスシテ拂戻ヲ爲サシム若シ二冊以上通帳ノ日附同一ナルトキハ其貯金最多額ノモノニ利子ヲ付シ其他ノモノニハ總テ利子ヲ付セスシテ拂戻ヲ爲サシム

第十條 郵便貯金預ケ人ハ最初貯金ノ預入ヲ爲シタル月ヨリ滿一年毎ニ其通帳ヲ通信省ニ差出シ前期間利子ノ記入ヲ受クヘシ但一年ノ終期四月又ハ五月ニ當ルモノハ之ヲ六月ニ差出スヘシ

第十一條 郵便貯金ハ其預ケ入最後ニ貯金預ケ入ヲ爲シタル日又ハ通帳ヲ通信省ニ差出シ其書換又ハ利子ノ記入ヲ受ケタル日又ハ拂戻ヲ請求シタル日ヨリ起算シ十年間預ケ入ヲ爲サス又ハ拂戻ヲ請求セス又ハ通帳ヲ通信省ニ差出サ、ルトキハ満期ノ翌月ヨリ利子ヲ付セス但シ保管ニ係ル公債證書ノ利子ハ此限ニアラス

尚二十年間貯金ノ預入ヲ爲サス又ハ拂戻ヲ請求セス又ハ通帳ヲ通信省ニ差出ササルトキハ其貯金ハ政府ノ所得トス

前項貯金ヲ政府ノ所得トスル場合ニ於テ保管ニ係ハル公債證書アルトキハ其公債證書モ併テ政府ノ所得トス

若シ第二項ノ期限内ニ貯金ノ預入ヲ爲シ又ハ拂戻ヲ請求シ又ハ通帳ヲ通信省ニ差出シタルトキハ其翌月ヨリ利子ヲ付ス

第十二條 郵便貯金ノ拂戻金又ハ下渡ヲ請求シタル公債證書ハ拂戻證書又ハ下渡證書ノ日附ヨリ一箇年以内ニ受取ルヘシ若シ此期限内ニ受取ラサルトキハ之ヲ

供託所ニ寄託スヘシ

第十三條 郵便貯金預ケ人ハ郵便貯金ヲ家督相續人ニ讓與スル場合ヲ除クノ外其名前書換ヲ請求スルコトヲ得ス

第十四條 郵便貯金預ケ人ニ損害ヲ蒙ラシメ政府其辨償ノ責ニ任スヘキ場合ニ於テハ郵便貯金預ケ人ハ其事故ノアリタルコトヲ知りタル日又之ヲ知り能ハサルトキハ次期ノ利子記入期限ヨリ一箇年以内ニ其辨償ノ請求ヲ爲スヘシ若シ其期限内ニ請求ヲ爲サ、ルトキハ政府其責ヲ免カルモノトス

第十五條 郵便貯金事務ニ關スル郵便物ハ郵便税ヲ免除ス

第十六條 郵便貯金ノ受渡ニ關スル書類ハ證券印税ヲ免除ス

第十七條 本條例施行ノ細則ハ逋信大臣之ヲ定ム

附 則

明治十五年十二月第五十九號布告郵便條例第百五十七條乃至第二百二條及第二百四十二條第二項ハ本條例施行ノ日ヨリ廢止ス

貯金預入方

- 一 初めて貯金の預入を為さんとする者は貯金を扱ふ郵便電信局郵便局又は郵便貯金預所にて「貯金預入申込書」用紙を貰ひ受け左の手續を為さへし
 - 一「預入申込書」は本籍住所、現在居所、身分、職業、氏名等を式の通り書入れ印を捺し之を其局所へ差出し貯金通帳を受取るへし
 - 二次は通帳は本籍住所其外を「預入申込書」と同様書入れ且其印鑑の部は印を捺し然る後之は預け金を添へて差出し通帳は其預け金の記入を受け之を所持せへし
- 二 既に通帳を受取り所持する者預け金を為さんとするときは通帳は預け金を添へて貯金取扱局所へ差出し預け金の記入を受くへし
 - 若し利子記入等の爲め通帳を郵便爲替貯金局又は同分局へ差出したるは由り之を所持せざるときは左の手續は據り預け金を為すへし
 - 一裏は通帳を差出したるとき取置きたる「通帳受取證書」を貯金取扱局所へ示

- し預け金を差出し其假領收證書を取置くへし
- 二次は通帳の返戻ありたるときは「假領收證書」を添へて其預け金を爲したる局所へ差出し通帳は其預け金の記入を受くへし
- 三 印形を所持せざる者又は町村、學校、病院、社寺、會社、組合等又は二人以上共同の者へ於て預け金を爲さんとするときは「貯金預入申込書」は左の如く記載調印せし但爾後貯金に關し差出す書面は右申込書と同様記載調印するものとす
 - 一無印の者の本人記名し且引受人をして記名調印せしむへし
 - 一町村、學校、病院、社寺、會社、組合等の各其名稱を記し其印を捺し且擔當人記名調印せし
 - 一二人以上共同の者の總代人記名調印し且加印者ある時は加印者連印せし
- 四 貯金を拂戻さんとする者の貯金取扱局所にて「貯金拂戻請求書」用紙を貰ひ受
 - 貯金拂戻方

け之は金高、氏名、拂戻金の拂渡を受くべき局名其外を式の通り書入れ印を捺し通帳を添へて其局所より差出し通帳の受取證書を取置くへし

五 拂戻請求人「拂戻證書」を受領したるときは其證書に記名調印し前より取置きたる「通帳受取證書」と共に之を拂渡局より差出し拂戻金を受取るへし但預け金の内幾分の拂戻を請求したる者は同時に通帳の返戻を受くへし

六 代人より拂戻金を受取らんとする者は「拂戻證書」の裏面に委任の文言を記し記名調印するか又は證書に代人居書を添へて代人より渡すへし代人は證書の相當の部に代人の肩書を爲し記名調印し前項の手續を爲すへし

貯金即時拂

七 貯金の即時拂を受けんとするものは前より預け金を爲したる局所又は再度通帳を受領したる局所より「貯金即時拂請求書」用紙を貰ひ受け之を式の通り書入れ印を捺し其局所より差出すへし
即時拂

- 一 其局所より預入を爲したる預け金高の内金拾圓迄又其局所より受領したる再度通帳なれば其繰越現在高の内金拾圓迄にして貯金總額の内金壹圓以上を残り置くものは限ること
- 二 一箇月一回に限ること
- 三 即時拂の請求を受けたる局所より於て調査の上正當預け人と認め得たる場合に限りこと

貯金預け人異動届

八 貯金預け人氏名、住所、居所、印形より變更を生じたるときは其旨を郵便爲替貯金局又は同分局より届出へし但改印の届書より其印鑑を添ふへし
引受人、擔當人、加印者ある預け人前項の變更を生じ又は其引受人、擔當人、加印者より異動を生じ若しくは此等の氏名、住所、居所、印形より變更を生じたるときは其引受人、擔當人、加印者連印を以て前同様届出へし但引受人、擔當人、加印者變更の場合に於ては前任者も亦届書より連印すへし若しくは連印し能はざるときは證人

を立て其事實を證明せし

九

共同者に於て總代人の變更を要するときは前任後任の總代人及加印者連印を以て後任總代人の印鑑を添へ其旨を郵便爲替貯金局又同分局に届出へし但前任者連印し能らざるときは證人を立て其事實を證明すへし

十

貯金預け人前二項の届書を差出したると同時に通帳の氏名、住所、居所、印鑑等其變更の願を訂正せし

貯金通帳利子記入

十一

利子記入の爲め通帳を郵便爲替貯金局又同分局に差出るときは貯金取扱局所より之を出し其受取證書を取置へし

十二

郵便爲替貯金局又同分局より通帳利子記入済の通達を受けたるときは指定の局所より「通帳受取證書」を差出し之と引換へ通帳を受取るへし

貯金再度通帳

十三

通帳を附切りたるか又破れ損し又汚れて不判明となりたる爲め郵便爲

替貯金局又同分局より再度通帳の渡方を請求する者に其請求書及通帳を貯金取扱局所より出し「通帳受取證書」を取置へし

又通帳を失ひたる爲め再度通帳を請求する者に證人を立て其事實を證明して右の手續を爲せし但再度通帳を請求せし後前の通帳を見出したるときは之を返納すへし

十四

郵便爲替貯金局又同分局より再度通帳を交付すへき旨の告知を受けたるときは其告知書及「通帳受取證書」を指定の局所より差出し新規通帳の交付を受くへし但通帳を失ひたるか又破れ汚れて新通帳の交付を受くる者に郵便切手を以て手数料金拾銭を納むへし

十五

郵便爲替貯金局受持区内より同分局区内より又郵便爲替貯金分局受持区内より郵便爲替貯金局区内より移轉したる爲め通帳の引換を要するものは前二項の手續に準し新規通帳の交付を受くへし

貯金相續

十六 貯金預け人其家督相續人より貯金を譲渡すか爲め名前書換を請求するときは預け人相續人連印の書面より通帳并に相續人の印鑑を添へ之を貯金取扱局所より出し「通帳受取證書」を取置くべし

十七 貯金預け人死亡したるか爲め其家督相續人貯金の拂戻又は其名前書換を請求するときは相續人たることを證明せる書面より通帳を添へ之を貯金取扱局所より出し「通帳受取證書」を取置くべし但名前書換を請求するときは同時に相續人の印鑑を差出すべし

十八 前二項の名前書換を請求する場合に於て相續人既に自己の通帳を所持せるときは共に之を差出さへし

十九 家督相續人あらざる貯金預け人死亡し其貯金を相續したる者より於て貯金拂戻を請求するときは證人を立て其事實を證明したる請求書より通帳を添へ之を貯金取扱局所より出し「通帳受取證書」を取置くべし

貯金拂戻證書の亡失毀損汚斑

二十 拂戻證書破れ損し又は汚れて不判明となりたるか爲め「拂渡認可證書」の渡方を請求する者より其拂渡局を経て郵便爲替貯金局又は同分局より請求書を差出し「認可證書」の交付を受くべし

二十一 拂戻證書を失ひたるか爲め「拂戻認可證書」の渡方を請求する者より證人を立て其事實を證明せる書面を以て前項の手續を爲さへし但「拂渡認可證書」を請求せし後前の證書を見出したるときは之を返納すべし

公債證書の購入保管下渡

二十二 公債證書の購入を請求する者より貯金取扱局所より其「請求書」用紙を買ひ受け金高、氏名、保管證書を受取るべき局名其外を式の通り書入れ印を捺し通帳を添へて其局所より差出し「通帳受取證書」を取置くべし

二十三 公債證書購入を請求する者より左の割合より従ひ手数料を納むべし
但手数料の購入代金と共に郵便爲替貯金局より於て請求人の貯金より拂出し且其金額を通帳より記入するものとす

公債證書金額五拾圓迄

金貳拾錢

同 百圓迄

金三拾錢

以上五拾圓を加ふる毎に金拾錢を加ふ

二十四 郵便爲替貯金局より「公債證書保管證書」を交付せしむる旨の通達を受けたるときに其「通達書」及「通帳受取證書」を指定の局所に差出し「保管證書」及「通帳」を受取るへし但保管に係る公債證書の利子の郵便爲替貯金局に於て之を受取り其預け人の貯金に受入れ拂戻又ハ利子記入等の爲め通帳を差出したるとき其金額を通帳に記入するものとす

二十五 保管に係る公債證書の下渡を請求する者の貯金取扱局所にて其「請求書」用紙を貰ひ受け金高、氏名、公債證書を受取るへし局名其外を式の通り書入れ印を捺し「保管證書」を添へて其局所に差出し保管證書の受取證書を取置くへし

請求人「公債證書下渡證書」を受領したるときに其證書に記名調印し前より取置

きたる保管證書の受取證書と共に之を下渡局に差出し公債證書を受取るへし

雜 則

二十六 貯金預け人貯金事務に關し郵便爲替貯金局又ハ同分局又ハ貯金取扱局所に差出た書面より所持の通帳の記號番號を記載し又之を郵送するときは其封皮の表面に貯金事務と明記をへし

○郵便貯金利子割合 (明治廿三年十一月廿六日勅令第百七十八號)

郵便貯金ノ利子ハ米明治二十四年一月ヨリ一箇年元金百分ノ四分貳厘ト定ム

但本年十二月三十一日以前ノ貯金ニシテ一人ノ預ケ金額千圓ヲ超過シタルモノ

ハ一箇年元金百分ノ三分トス

十二箇月間ノ預ケ金元利ヲ示ス

月次	預ケ金	利息	月次	預ケ金	利息
初月	拾圓	無利息	八月	拾圓	貳拾四錢五厘
二月	拾圓	參錢五厘	九月	拾圓	貳拾八錢

八	九	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	十	二十	二十
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目
合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利
一三、八三〇〇	一四、四〇〇九	一五、〇〇一三	一五、六四三三	一六、二九九八	一六、九七七八	一七、六八七	一八、四二六	一九、一九八	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇	二一、七七一三	二二、六二四	二三、五七三	二四、五七三
六九、二三八	七二、一四四	七五、一七二	七八、三二六	八一、六一四	八三、〇〇四	八五、〇四一	八八、六一一	九二、三三二	九六、二〇八	一〇〇、二四八	一〇四、四五六	一〇八、八四〇	一一三、四〇九	一一八、一七一
一三八、四九二	一四四、三〇四	一五〇、三六四	一五六、六七六	一六三、二五三	一七〇、一〇七	一七七、二五五	一八四、六九三	一九二、四四六	二〇〇、五二六	二〇八、九四七	二一七、七二〇	二二六、八六三	二三六、三八八	二四六、三八八

二百三

初	二	三	四	五	六	七	七	六	五	四	三	二	一	七
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目
合利元	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利	合利
一〇、〇〇〇	一〇、三三八五	一〇、八八七七	一一、二七七〇	一一、七四〇〇	一二、二二一一	一二、七四三三	一三、二二四三	一三、七〇五三	一四、一八六三	一四、六六七六	一五、一六八六	一五、六四九六	一六、一三〇六	一六、六一一六
五〇、〇〇〇	五〇、九二五五	五一、八五〇〇	五二、七七七六	五三、七〇五二	五四、六三二八	五五、五六〇四	五六、四八八〇	五七、三一五六	五八、一四三二	五八、八六七八	五九、五九三三	六〇、三一七八	六一、〇四三三	六一、七六七八
一〇〇、〇〇〇	一〇〇、三三〇〇	一〇〇、六六〇〇	一〇〇、九九〇〇	一〇一、三二〇〇	一〇一、六五〇〇	一〇二、二八〇〇	一〇二、六一〇〇	一〇三、二四〇〇	一〇三、五七〇〇	一〇四、二〇〇〇	一〇四、五三〇〇	一〇五、一六〇〇	一〇五、四九〇〇	一〇六、一二〇〇
參拾壹錢五厘	參拾五錢	參拾八錢五厘	參拾壹錢五厘	參拾四錢	參拾七錢五厘	參拾壹錢五厘	參拾四錢	參拾七錢五厘	參拾壹錢五厘	參拾四錢	參拾七錢五厘	參拾壹錢五厘	參拾四錢	參拾七錢五厘

二百二

三十	二十	十一	十	九	八	七	六	五	四	三
年	年	年	年	年	年	年	年	年	年	年
目	目	目	目	目	目	目	目	目	目	目
合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元
三、六、九、三、六	三、八、一、二、九	五、五、〇、一、二	五、五、〇、一、二	六、六、二、四、〇	六、六、二、四、〇	七、七、三、八、四	八、八、四、九、五	九、九、六、〇、六	〇、〇、七、一、七	一、一、八、二、八
一、八、五、七、〇	一、七、六、六、四	一、六、五、五、三	一、五、四、四、二	一、四、三、三、一	一、三、二、二、〇	一、二、一、一、〇	一、一、〇、〇、九	一、〇、九、〇、八	九、八、七、六、五	八、七、六、五、四
二、四、九、七、三	二、四、九、七、三	二、三、八、六、二	二、二、七、五、一	二、一、六、四、〇	二、〇、五、二、九	一、九、四、一、八	一、八、三、〇、七	一、七、二、九、六	一、六、一、八、五	一、五、〇、七、四
一、二、四、六、八	一、一、三、五、七	一、〇、二、四、六	九、一、一、三、五	八、〇、〇、二、四	七、九、九、一、三	六、八、八、〇、二	五、七、七、九、一	四、六、六、八、〇	三、五、五、六、九	二、四、四、五、八
一、八、二、三、九	一、七、一、二、八	一、六、〇、一、七	一、五、九、〇、六	一、四、八、九、五	一、三、七、八、四	一、二、六、七、三	一、一、五、六、二	一、〇、四、五、一	九、三、三、四、〇	八、二、二、三、九
九、六、三、一、〇	八、五、二、〇、九	七、四、一、〇、八	六、三、〇、九、七	五、二、九、八、六	四、一、八、七、五	三、〇、七、六、四	二、九、六、五、三	一、八、五、四、二	七、四、三、二、一	六、三、二、一、〇
二、四、九、七、三	二、四、九、七、三	二、三、八、六、二	二、二、七、五、一	二、一、六、四、〇	二、〇、五、二、九	一、九、四、一、八	一、八、三、〇、七	一、七、二、九、六	一、六、一、八、五	一、五、〇、七、四
一、二、四、六、八	一、一、三、五、七	一、〇、二、四、六	九、一、一、三、五	八、〇、〇、二、四	七、九、九、一、三	六、八、八、〇、二	五、七、七、九、一	四、六、六、八、〇	三、五、五、六、九	二、四、四、五、八
一、八、二、三、九	一、七、一、二、八	一、六、〇、一、七	一、五、九、〇、六	一、四、八、九、五	一、三、七、八、四	一、二、六、七、三	一、一、五、六、二	一、〇、四、五、一	九、三、三、四、〇	八、二、二、三、九
九、六、三、一、〇	八、五、二、〇、九	七、四、一、〇、八	六、三、〇、九、七	五、二、九、八、六	四、一、八、七、五	三、〇、七、六、四	二、九、六、五、三	一、八、五、四、二	七、四、三、二、一	六、三、二、一、〇
二、四、九、七、三	二、四、九、七、三	二、三、八、六、二	二、二、七、五、一	二、一、六、四、〇	二、〇、五、二、九	一、九、四、一、八	一、八、三、〇、七	一、七、二、九、六	一、六、一、八、五	一、五、〇、七、四
一、二、四、六、八	一、一、三、五、七	一、〇、二、四、六	九、一、一、三、五	八、〇、〇、二、四	七、九、九、一、三	六、八、八、〇、二	五、七、七、九、一	四、六、六、八、〇	三、五、五、六、九	二、四、四、五、八
一、八、二、三、九	一、七、一、二、八	一、六、〇、一、七	一、五、九、〇、六	一、四、八、九、五	一、三、七、八、四	一、二、六、七、三	一、一、五、六、二	一、〇、四、五、一	九、三、三、四、〇	八、二、二、三、九
九、六、三、一、〇	八、五、二、〇、九	七、四、一、〇、八	六、三、〇、九、七	五、二、九、八、六	四、一、八、七、五	三、〇、七、六、四	二、九、六、五、三	一、八、五、四、二	七、四、三、二、一	六、三、二、一、〇

二百五

二 初 年 目	年 數 及 種 別	預 高		數年間每月預ケ金ノ元利合計ヲ示ス
		合利元	合利元	
		目	目	
二 年 目	初 年	合利元	合利元	二、四、九、七、三
二 年 目	一 年	合利元	合利元	一、二、四、六、八
三 年 目	二 年	合利元	合利元	一、一、三、五、七
二 年 目	三 年	合利元	合利元	一、〇、二、四、六
二 年 目	四 年	合利元	合利元	九、一、一、三、五
二 年 目	五 年	合利元	合利元	八、〇、〇、二、四
二 年 目	六 年	合利元	合利元	七、九、九、一、三
二 年 目	七 年	合利元	合利元	六、八、八、〇、二
二 年 目	八 年	合利元	合利元	五、七、七、九、一
二 年 目	九 年	合利元	合利元	四、六、六、八、〇
二 年 目	十 年	合利元	合利元	三、五、五、六、九
二 年 目	十 一 年	合利元	合利元	二、四、四、五、八
二 年 目	十 二 年	合利元	合利元	一、三、三、四、〇

二百四

一外國へ差出す郵便物ハ届先地名及氏名等ハ歐文ニテ認ムヘシ

○外國郵便聯合條約國名表

三十	二十九	二十八	二十七	二十六	二十五	二十四	二十三
年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目
合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元
七〇、八八、九一、五	六七、九一、九一、五	六四、九一、九一、五	六二、九一、九一、五	五九、九一、九一、五	五五、九一、九一、五	五二、九一、九一、五	四八、九一、九一、五
三、五、四、八	三、四、三、七	三、三、二、七	三、二、一、七	三、一、〇、七	二、九、〇、七	二、八、〇、七	二、七、〇、七
四、九、〇、六	四、八、〇、六	四、七、〇、六	四、六、〇、六	四、五、〇、六	四、四、〇、六	四、三、〇、六	四、二、〇、六

二十三	二十四	二十五	二十六	二十七	二十八	二十九	三十	三十一	三十二
年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目	年目
合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元	合利元
一、九、七、六、五	二、〇、五、八、〇、五	二、一、七、八、六、五	二、二、六、八、七、五	二、三、九、八、九、五	二、四、八、九、〇、五	二、五、〇、〇、一、五	二、六、一、一、二、五	二、七、二、二、三、五	二、八、三、三、四、五
九、八、九、一、七	〇、四、九、三、七	一、〇、八、三、七	一、三、四、三、七	一、六、一、三、七	一、九、一、三、七	二、二、一、三、七	二、五、一、三、七	二、八、一、三、七	三、一、一、三、七
四、八、〇、六	四、七、〇、六	四、六、〇、六	四、五、〇、六	四、四、〇、六	四、三、〇、六	四、二、〇、六	四、一、〇、六	四、〇、〇、六	三、九、〇、六

但清國朝鮮國ハ本邦文字ニテモ妨ケナシ
 一外國へ差出ス郵便税ハ其國ニ依リ差違アルモノトス
 一萬國郵便聯合葉書ハ郵便聯合國ニ限リ使用スルモノトス

萬國郵便聯合條約國名表

日本	日耳曼	亞然伯音共和國	澳地利 洪島利	白耳義	伯西兒	丁抹
丁抹 諸殖民地	埃及	西班牙	西班牙 諸殖民地	北亞米利加	佛朗西	佛蘭西 諸殖民地
大不列顛	大不列顛 諸殖民地	英領印度	加那太	希臘	伊太利	歷山堡
墨西哥	滿得涅各羅	那威	和蘭	和蘭 諸殖民地	白露	波斯
葡萄牙	葡萄牙 諸殖民地	羅馬尼亞	魯西亞	塞爾維	薩瓦多	瑞典
瑞西	土耳其	ボルガリヤ	智利	コロンビヤ	コスタリカ	ドミニカ共和國
イクエードル	ガテマラ	ハイチ	布哇	ホンダユラス共和國	リベリア	ニカラガ
パラグエー	ウラグエー	ペチズエラ	暹羅	ポリゾイヤ	突尼斯	コンガウ

外國郵便爲替差出方及受取方心得

爲替交換國名	貨幣	金額制限	爲替料
香港	墨	五拾	五貳拾五錢
上海	墨	五拾	貳壹圓
海峽殖民地	墨	五拾	七參拾五錢
英國	磅	拾	五貳拾五錢
佛國	法郎	貳百	五貳拾五錢
佛國	法郎	貳百	五貳拾五錢
米國	弗	百	九六拾錢
加奈陀	弗	五拾	五貳拾五錢

壹仙壹片若クハ五參ノ分數ハ爲替トナスヘカラス上海ハ米國爲替ノミ取扱フ

英佛若クハ米國ニ於テ可拂渡爲替金額ハ振出當日ノ相場ヲ以テ順
 序ニ英佛若クハ米國貨幣ニ引直シ又英佛若クハ米國ニ於テ振出シ
 タル爲替金額ハ爲替報告書或ハ爲替目錄到着當日ノ相場ヲ以テ日
 本貨幣ニ引直スヘシ

香港郵政廳ノ媒介ヲ以テ左ノ各所ト爲替ヲ交換スルヲ得ヘシ但香港郵便支局所在ノ清國開港場ハ香港同様タルヘシ

錫蘭

印度

ニウ、サウス、ウエールス

北ボルネオ

ポート、ダルウヰン

ク井ンストランド

南 濠洲

海峡殖民地

タスマニア

少井クトリア

西 濠洲

暹羅國磐谷

英國郵政院ノ媒介ヲ以テ左ノ各所ト爲替ヲ交換スルヲ得ヘシ

アンチゴア

バ、マス

バルベドス

白耳義

ベルミユダ

英領ガ井アナ

加奈太

ドミニカ

蘭領東印度

埃及

フォークランド島

ガムビア

ジブラルタル

ゴールド、コースト

アイスランド

ジャマイカ

ラゴス

モリシユス

モントセラット

ナタール

チゾイス

諾威

セント、ヘンナ

セント、キッツ

セント、ルシア

セント、少井ンセント

シーシエルス

シーラ、レオン

喜望峯

サイブラス

丁抹及同領西印度

グレナダ

和蘭

英領ボンジュラス

ニウ、ファウンドランド

ニウ、ジールランド

葡萄牙

トバゴ

トリニダツト

トルクス島

ロツコ國タンヂール

右各所へ可振出爲替料ハ英國爲替同様タルヘシ但英國郵政院ニ於テ爲替金額ヨリ左ノ割合ヲ以テ媒介手数料ヲ引去ルヘシ

貳磅迄 三片

貳磅以上五磅迄 六片

五磅以上七磅迄 九片

七磅以上十磅迄 壹志

聯合郵便爲替

聯合郵便爲替約定ニ據リ郵便爲替ヲ施行スル國々ハ左記ノモノトス

△澳地利

△洪高利

バルガリア

△日耳曼

伊太利

△歷山堡

羅馬尼亞

△瑞 西

△澳地利

洪高利

日耳曼

歷山堡及瑞西トハ東京横濱ニ於テ電信爲替ヲ取扱フ

前記ノ諸國ニ於テ可拂渡爲替金額ハ振出當日ノ相場ヲ以テ佛貨ニ引直シ又前記ノ諸國ニ於テ振出シタル爲替券到着當日ノ相場ヲ以テ日本貨幣ニ引直スヘシ
爲替一口ノ爲替料ハ左ノ通り

五拾佛迄

拾貳錢

五拾佛以上貳拾五佛ニ付

六

錢

爲替金額ハ五百佛ヲ超過スヘカラス
別ニ五錢手数料ヲ拂フトキハ爲替拂渡證ヲ受取ルヲ得ヘシ

○外國郵便稅表

信書……………信書ハ其寸尺重量共ニ制限ナシ

郵便端書……………郵便端書ハ萬國郵便聯合端書ヲ使用シ聯合國ニ限り之ヲ發送スルヲ得

各種印刷物……………

各種印刷物ハ印刷物普通ノ性質ヲ具ヘ現ニ相互ノ間ニ往復スル音信文ノ性質ヲ有セサルモノニシテ検査シ易キ様ニ包裝シ其一面ノ寸尺ハ四十五「サンチメートル」(曲尺凡一尺四寸九分八厘)及卷物體ノモノハ長サ七十五「サンチメートル」(曲尺凡二尺四寸九分七厘)中經十「サンチメートル」(曲尺凡三寸三分三厘)并ニ重量ハ二千「グラム」(凡五十二)ヲ超過スルヲ得ス

訴訟用及商業用書類……………

訴訟用及商業用書類ハ現ニ相互ノ間ニ往復スル音信文ノ性質ヲ具ヘサル全部若クハ一部ヲ筆書セシ各種ノ文書ニシテ検査シ易キ様ニ包裝スヘシ、寸尺重量ハ印刷物ト異ナルニトナシ

商品見本……………

商品見本ハ市價ヲ有セサルモノトス
商品見本ノ寸尺ハ長三十「サンチメートル」(曲尺凡九寸九分九厘)幅二十「サンチメートル」(曲尺凡六寸厚十「サンチメートル」(曲尺凡三寸三分三厘)及卷物ノモノハ長三十「サンチメートル」(曲尺凡九寸九分九厘)中經十五「サンチメートル」(曲尺凡四寸九分九厘)又其重量ハ二百五十「グラム」(凡六十六)以内トス但シ英國宛ノモノハ重量三百五十「グラム」(凡九十三)ニ達スルヲ得

前拂郵便物……………

聯合國ヘ發送スル郵便物ハ信書及郵便端書ヲ除キ其他ハ郵便稅ノ一部分ヲ前拂スヘシ
聯合外ノ國ヘ發送スル郵便物ハ前拂タルヘシ

書留……………

郵便物ハ其種類ニ拘ハラズ聯合國ニ宛タルモノニ限り都テ書留トシテ發送スルヲ得

到達證……………

聯合國ニ宛タル書留郵便物ニ對シ其到達證ヲ請求スル者アルトキハ郵便稅并ニ書留手数料ノ外一個ニ付金五錢ノ増手数料ヲ納メシムヘシ

別配達……………

別配達ノ郵便物ヲ差出ス者アルトキハ通常郵便稅ノ外豫メ六錢ノ増手数料ヲ納メシムヘシ

郵送禁止ノ物品……(郵便物ヲ汚穢損害スヘキモノ、爆發性、燃燒性其他危險ノモノ、生死ノ獸類、蟲類、流通正貨關稅ヲ課スヘキ物品、金銀、寶石、珠玉其他高價ナル物品)

第一表

國名及地名	線路	信書		印刷物	商品見本	訴訟用及商業用書類
		十五 グラム 以上	若クハ 其ノ 端數 ニ			
聯合國 (國名第二表參照 スヘシ左ノ聯合 國及地方ヲ除ク)	香港經過 那太經過 加	一〇	一〇	二	三	四
亞米利加合衆國(聯內)	直航若クハ 那太經過	一〇	一〇	二	三	四
加那太(聯內)	直航若クハ 衆國經過	一〇	一〇	二	三	四
露國浦羅斯德(聯內)	直航	一〇	一〇	二	三	四
清國諸港(聯內)但 日英佛米獨郵便 局設置ノ地ニ限ル	上海若クハ香 港經過	一〇	一〇	二	三	四
釜山浦、元山津及仁川 (內國郵便稅率(聯內))	直航	一〇	一〇	二	三	四

國名及地名	線路	佛國經過	英國經過
マダガスカル(アン ボトラ、アンテボラ ンテ、ヘネリ、フ アナラ、ツワ、フ ボイント、イバ、ド ボ、エマ、タナ、マ ンボ、マフ、アノ、マ ヘラ、メイ、ン、マ ナン、ヤ、レ、モ、ラ ン、ガ、バ、イ、マ、ロ、 ガ、ナ、ノ、シ、ベ、タ、 ナ、ヘ、マ、ハ、マ、 ド、レ、リ、ハ、除ク)	佛國經過	一〇	一〇
トリポリス(トリ ポリ、ハ、除ク)	佛國經過	一〇	一〇
サルタン領サン パル(サンパル、ハ 除ク)	佛國經過	一〇	一〇
亞弗利加兩海岸土 人領地(リベリア、 ハ、除ク)	英國經過	一〇	一〇
亞弗利加兩海岸ニ ガ、ル、保、護、地、 オ、イ、ル、リ、 バ、イ、保、護、地、 ダ、ホ、メ、 ア、シ、ヤ、ン、チ、ス (聯外)	佛國經過	一〇	一〇
アスセンション島 (聯外)	英國經過	一〇	一〇
喜望峯(聯外)	英國經過	一〇	一〇

マダガスカル(セントマリト、タマテニア及マゼンガール、ハ除ク) (聯外)*	英國經過																								
ナタール(聯外)	英國經過																								
セントヘレナ(聯外)	英國經過																								
モロツコ(タンセル、ラレ、シユ、ラバツト、カサブランチ、サフイ、マザガン、及モガドルハ除ク)(聯外)*	佛國經過 英國經過	一〇	〇	〇	〇	〇	三	四	六	三	七	九	一一	一三	一五										
ベチユアナランド(聯外)	英國經過																								
ベチユアナランド、保護地(聯外)*	英國經過																								
オレンヂフリーステート(聯外)	英國經過	一六	〇	〇	〇	二	三	四	二	六	七	八	九	一〇											
南亞弗利加共和国トランスヴァール(聯外)	英國經過																								

備考

＊ノ記號アル國ハ宛タル郵便物ハ配達ノ際更ニ増手數料ヲ課セラルヘシ

重量「一グラム」ハ我二分六厘六毛即チ十五「グラム」ハ我三分九厘五十「グラム」ハ我十二分二分ニ當ル

第二一 表

聯合國名及聯合國同稅ヲ以テ郵送シ得ヘキ國名并ニ地名

アツクラ(ゴールドコースト) アテン(英郵便局) 亞弗利加(西印度) 亞弗利加(佛蘭及西領) 南亞弗利加(獨逸保護國) アヂユダ(モロツコ西海岸) 亞爾是利 アルヒコセマス アマール アンボヤトラ(マダカ)……………甲 マミラント島 廈門(英郵便局) アンテボランテ(マダカ)……………甲 アンドラ共和國 アンゴラ 安南 アンノボン島 アンチケリ島(西印度) アピア(サモア島) アラカン バケル バネアリツク島 パリ パナカ(群島)	バルバドス(西印度) バタビア(ジャバア) バグアリヤ ベイ島(ボンヂユラス) 白耳義 ペンギユラ(亞非利加西) ベルミユダス ビエンホア ピリトン島 ビスサオ(西亞弗利加) ボリビア ボリール島 ホル子オ アールボン島 勃爾瓦利 カリロン島 カサアランカ(モロツコ) セネベス シユエダ 錫蘭 シヤアラリオン島 シヤタルナゴール チヤタム島	芝罘(支那)……………乙 智利 鎮江(支那)……………乙 コーチンチヤイナ(佛蘭地) 古倫比亞合衆國 コモノツト 公果獨立國 コロコス島 古斯多利加 キユエパ キユラソウ(西印度) ドミニカン共和國 エクワドル 埃及 フアルケラント島 フアロー島 フイ子リブ(マダカ)……………甲 フエルトナンドボイ島 フヒヤナラントウ(マダカ)……………甲 フイジー島 フインランド フロールス 福州(英郵便局)	臺灣 フルボイント(マダカ)……………甲 佛蘭西(亞細亞、亞弗利加、佛蘭地、亞米利加及大西洋) ガブーン(西亞弗利加) ガジビヤ(セチガンビヤ) ガンビエア群島 日耳曼 亞然的音共和國 アルバ(亞弗利加) アサア アシニー(亞弗利加) 澳大利刺利 澳地利 アアルス島 パハマ(西印度) 希臘 クリンランド クレナダ(西印度) クレナダニス島 クアテロープ(西印度) クアトル グアテマラ ギニア(英佛及蘭領)
--	---	---	--

海豊(東京) 漢江(英郵便局)	リワード島(英領)	シアラルター ゴア(印度)	洪島利 ハイデラバット(印度).....甲
興化(東京)	リツチンステイン、 ロンボック	ゴールトゴースト ゴリ	アイスランド 宜昌支那.....乙
布哇王國 ハイチ	サイプラス島 ダガナ	ゴゾー グラントバサム(亞弗利加)	英領(印度) アイオニアン島
ヘリゴランド島 海口(英郵便局)	アマオ(印度) 丁領(西印度)	大不列顛 ナバツサ	以太利 アイルランド
ピユルマ(英領) カシエオ(亞弗利加)	丁抹 アシアダ(西印度)	子ビゲートル島(獨郵便局)	イバンドロー(マダカ).....甲
カンボヂヤ(佛郵便局) カメルウンス(西亞弗利加)	アウー(印度) ドミニカ島(西印度)	和蘭殖民地(亞細亞、亞米 子ヅ井ス島(西印度)	ヂヤウア(バタビア) 嘉興(支那).....乙
加那太 カナリイ島	マラツカ マナシヤレ(マダカ)	牛莊支那).....乙	北京.....丙
廣東 ケープヅエルテ島	マニラ マリーガランテ	ニユーアウンドランド	パノンドラ、ゴメラ
カンボツ(カンボツア) カリカル(印度)	マリーガランテ マロツアングナ(マダカ)	ニユーギニア(獨領)	波斯
カシミア.....甲 九江(支那).....乙	マニラ マリーガランテ	ニユーギニア會社所領地	波斯
漳州(英郵便局) ラアラドル	マニラ マリーガランテ	ニユーサウスエールス	白蠟
ラプアン ラダツク(西藏).....甲丁	マリーケサス島 マサオ(伊郵便局)	ニユーシラランド	波羅
ラドロシ島 ラゴス(西亞弗利加)	モリリシユス モヨツト島	ニカラガ	ファイリツピン島(獨領)
ラレーシユ(モロツコ) レセイニツ(西印度)	マザカン(モロツコ) メリラー	ニカラガ	ピンス島(大南洋)

マジュラ マエバタナ(マダカ)	モランダバ(マダカ)	チモール(獨、獨領)	スコツトランド
マフアン(同)	マストカツト(英郵便局)	トバゴ(西印度)	セ子ガambia(ガンビア)
マヘー(印度)	マイソ(印度)	トウゴ(西亞弗利加)	塞爾維
マヘー(マダカスカル)	南京	トウキン(佛郵便局)	セイシエルス島
メンチラノ(同)	セント、ドミンゴ	ツボアイ群島	上海(日、英、佛、米、獨郵便局)
マシエンガ(同)	セント、ルイス島(西印度)	トリニダツト島(西印度)	暹羅
サンドミンゴ(英、和、獨)	セント、ルシヤ(西印度)	ボントリ(伊郵便局)	西迷利亞
サンドウイツチ島	セント、マリイ(マダカ)	ボントリ(西印度)	シラレオン
サンマリノ(共和國)	セント、マーチン(獨佛領)	ボートリ(西印度)	新嘉坡
サンサルヴァドル	セント、ピア島	葡萄牙殖民地(亞細亞、亞 ホーロコンドル)	サンダ島(大西洋)
サルシニア サヴォイ	北ホル子オ 那威	プリンス島	スーダン(埃及)
サクソニー シレーヌウ井、ホルスタイン	ノシベ島(マダカスカル)	プリンス島	南潑太刺利
墨爾哥 ミンダナオ	ノグアスコシア(加那太)	ニウピア(埃及)	西班牙
ミケロン島	オボツク(佛郵便局)	オボツク(加那太)	西班牙(亞細亞、亞弗利加、亞 殖民地(米利加及大西洋)
モガドル(モロツコ)	オナタリ(加那太)	ウアルガ(支那)	スタチン島(南亞米利加)
モルダビア モルツカス	パラワン	バナマ	セント、ピルソミユ
モナコ	パプア(ニウギニア)	パプア	セント、グロア
モントセラツト島(西印度)	パラゲー	パゴニア(智利)	セント、トーマス(西印度)
モロツコ(佛郵便局)	パタゴニア(共和國)	ベクー	セント、グロア
モロツコ海岸(西郵便局)			セント、グロア
モザンビツク			セント、グロア

瑞典
瑞西
タヒチ
打拘(支那)
タマテ(スガカ)
タナナリ(同)
タンセル(モロツコ、同)
タスマニア

テナセリム
テチユアン(西郵便局)
天津
ザンシバル
ツワモトウ群島
突尼斯
土耳其
トルクス島(西印度)

亞米利加合衆國
ウルゲ
バンデーメンランド
バトマンドレー(スガカ)
ベヘマー(同)
ベ子ヅエラ
ビクトリア
ビンフロング

グイルツン島(西印度)
浦鹽斯德
ウアラシア(羅馬尼)
温州(支那)
西濠太刺利
西印度
蕪湖(支那)
ヤナオン(印度)

甲 號 聯合國同稅

乙 號 郵便稅ハ前拂ニ限リ且ツ上海マデ其効力ヲ有ス

丙 號 乙號ニ同シト雖トモ上海迄ノ定稅ノ外信書ハ半「オンス」凡

備

我三匁五分毎ニ五錢新聞紙書籍見本類ハ二「オンス」凡我十
五匁毎ニ參錢五厘ノ郵便切手ヲ加貼シテ差出ストキハ名
宛地迄前拂ノ効力ヲ有ス

丁 號 カシミール及ラダツク、ヘノ郵便稅、前拂ニ限リ且英領印度

ノ國境ヲ離ル、後ハ其効力ヲ有セス

第一表ニ記載ノ通亞米利加合衆國、加那太、露國、浦鹽斯德并

ニ清國諸港ヘ宛タル郵便物ハ聯合定稅即チ信書ハ十五「グ

考

ラム「若クハ其端數毎ニ五錢、通常端書ハ貳錢、往復端書ハ四
錢、印刷物ハ五十「グラム」若クハ其端數毎ニ壹錢、商品見本ハ
百「グラム」迄貳錢、以上五十「グラム」毎ニ壹錢、訴訟用及商業用
書類ハ二百五十「グラム」迄五錢、以上五十「グラム」毎ニ壹錢ヲ
徵收ス

○ 電信條例及取扱規則摘要

一 凡ソ電報列テ三種トス

一 官報 各官廳ノ公信并締盟國ノ大臣長官陸海軍將帥公使及領事ノ通信ヲ云
フ但商人ニシテ領事ヲ無ヌル者ヨリ發出スル電報ハ在官者ニ宛テ且公務ニ
關スルモノニ非サレハ官報トナサス

一 局報 電信事務ニ關シ通信省郵便電信局電信局相互ニ送受スル通信ヲ云フ
一 私報 官報局報ヲ除クノ外諸般ノ通信ヲ云フ

一 官報局報私報各別テ七類ト爲ス

一 通常電報

一至急電報 官報私報ヲ問ハス通常電報ニ先チテ傳送ヲ要スルモノハ至急電報ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ

一 追尾電報 發信人豫メ受信人ノ轉居又ハ旅行等ヲ知リテ電報ヲ追送セントスルトキハ追尾電報ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ

改追尾電報ノ略符號ヲ以テ指定シ之ヲ逐局傳送スルコトヲ得

一同文電報 發信人ヨリ同時ニ同文ノ電報ヲ一市内又ハ一市内ニ非サルモ著信局ヲ同クスル地方ニ住シテ居所ヲ異ニスル數名ヘ差出サントスルトキハ同文電報ノ略符號ヲ以テ指定シ賴信紙ニハ初筆ノ受信人ノ名下ニ略符號ト受信人ノ員數ヲ記スヘシ同文電報ハ原信一通ニ定則ノ電報料ヲ課シ其ノ餘ハ一通毎ニ全文電報料ヲ課スルモノトス

一 照校電報 發信人ニ於テ電報中字句ノ誤謬ヲ豫防セントスルキハ照校電報ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ然ルキハ各局傳送ノ際全文ヲ校正スルモノトス

一 受信電報 發信人電報ノ正ニ受信人ニ到達セシヤ否ヤノ報知ヲ受ケントスルトキハ受信電報ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ然ルトキハ發信人ニハ受信人ノ電報ヲ受取リタル時刻ヲ報知スヘシ

一 返信料前納電報 發信人ニ於テ受信人ヨリ納ムヘキ電報料ヲ前納シテ返信ヲ受ケントスルトキハ返信料前納電報ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ

一 音信又ハ五語ヲ超ヘテ返信料ヲ前納スルトキハ返信料前納ノ略符號ノ次ニ其字數又ハ語數ヲ記スヘシ

例 和文(ナツニ〇)
歐文(RP6)又ハ(RP10)

郵便ニテ返信料前納電報ノ送達ヲ要スルトキハ尚書留郵便ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ

返信料前納電報ヲ配達スルトキハ返信料前納アルコトヲ證スル爲メ著信局ニ

於テ返信用紙ニ左ノ事項ヲ記入シ返信料前納證書トシテ電報ト共ニ之ヲ受信人ニ交付スヘシ

一返信料前納ノ金額及之ニ對スル字數(歐文ハ語數)

一受信人名

一發信局名、發信年月日及發信番號

一本書發行ノ年月日

返信料前納電報ノ返信ハ何レノ郵便電信局電信局ヨリ發送スルヲ問ハス返信料前納ヲ證明シタル返信用紙ニ記載シテ差出スヘシ其返信電報ノ料金ニシテ證書記ノ金額ニ超過スルトキハ其超過額ニ相當スル郵便切手ヲ貼付スヘシ返信料前納證書使用ノ期限ハ發行ノ日ヨリ六十日以内トス此期限ヲ過クルトキハ使用ノ効ヲ失フ

返信電報ノ料金前納額ニ滿タサルトキハ前納シタル日ヨリ百二十日以内ニ返信料前納電報ノ發信人ヨリ返信電報ヲ添ヘ其殘額ノ還付ヲ逋信者ニ請求スル

コトヲ得又返信料前納證書不用ニ屬スルトキハ證書發行ノ日ヨリ百二十日以内ニ返信料前納電報ノ發信人ヨリ其證書ヲ添ヘ返信料ノ還付ヲ逋信者ニ請求スルコトヲ得

受信人返信料前納證書ヲ受領スルコトヲ拒ムトキハ其事由ヲ發信人ニ報知スル爲メ著信局ヨリ電報ヲ以テ其旨發信局ニ報知シ此報知電報ハ返信ノ代ト見做スヘシ但和文一音信分歐文五語分ヲ超過シテ返信料ヲ前納シタルモノハ發信人ヨリ其超過額ノ還付ヲ逋信者ニ請求スルコトヲ得前納ノ日ヨリ百二十日以内

居所不明其他ノ事故ニ依リ返信料前納證書ヲ受信人ニ交付スルコト能ハサルトキハ七日間著信局前ニ其旨ヲ揭示シ此期限内ニ尚交付スルコト能ハサルトキハ受信人返信料前納證書ヲ受領スルコトヲ拒ミタルトキノ例ニ依テ處分スヘシ

一發信人ハ右各類ノ電報ヲ單用シ又ハ併用スルコトヲ得

電報書法

一 凡電報ヲ書載スルニハ普通辭和文ハ片假名歐文ハ羅旬語又ハ常ニ通用スル又ハ秘辭普通辭ニ非サル文字又ハ數字ノ孤立或ハ聯集シテ其意味ノ通解レ難キモノヲ云フ隱語每語ニハ通スヘキ意味アルモ作文ヲ問ハス和文ハ片假名及數字全體ニ於テ通解レ難キモノヲ云フヲ用ヒ歐文ハ羅馬字及亞刺比亞數字ヲ用フヘシ

但和文ニハ歐字及之ニ附屬シタル亞刺比亞數字ヲ挿入スルコトヲ得
電報略符號左ノ如シ

至急 <small>私報</small>	ウナ	UR	追尾電報	チラ	FS	改追尾電報	ナチ	RF
同文電報	ヨム	MT	照校電報	ムニ	TC	受信電報	ニナ	CR
返信料前納電報	ナツ	RP	局待	ヤム	WT	親展	ニカ	CL
郵便配達	ツツ	PP	書留郵便配達	カナ	LR	別使配達	マツ	XP
解船配達	ハホ	BD						

一 普通辭中秘辭ヲ用ヒタルトキハ括弧ヲ以テ秘辭ノ前後ヲ圍ムヘシ
一 秘辭ヲ用ヒタル私報ニハ文字ト數字トヲ混用スヘカラス

一 普通辭ヲ用ヒタル和文ニハ數字ヲ混用スルコトヲ得
字數計算

- 一 和文電報ノ住所氏名ハ字數ニ算入セス歐文電報ノ住所氏名ハ語數ニ算入ス
- 一 和文中濁點半濁點ヲ附シタル文字及括弧小括弧ハ之ヲ二字ニ計算ス
- 一 和文中二用ヒタル數字歸除線句讀點并ニ歐字及ヒ之ニ附屬シタル亞刺比亞數字ハ其一字又ハ一箇ヲ片假名一字ニ計算ス
- 一 歐文ハ一語ノ聯綴十字ヲ超ヘサルモノハ之ヲ一語ニ計算シ十字ヲ超ヘタルモノハ又之ヲ一語ニ計算ス
- 一 歐文中聯記シタル數字五箇ヲ超ヘサルモノハ之ヲ一語ニ計算シ五箇ヲ超ヘタルモノハ又之ヲ一語ニ計算ス
- 一 略符號ハ和文ハ二字歐文ハ一語ニ計算ス

電報料及手數料

一 國內一市内ヲ除クヲ通スル電報料左ノ如シ

- 和文 片假名十字以内 一音信 金拾五錢
- 十字以内ヲ加フル毎ニ金拾錢ヲ増ス
- 歐文 五語以内住所氏名共 金廿五錢
- 一語ヲ加フル毎ニ金五錢ヲ増ス
- 一市内ニ發著電報料左ノ如シ
- 和文 片假名十字以内 一音信 金五錢
- 十字以内ヲ加フル毎ニ金三錢ヲ増ス
- 歐文 五語以内住所氏名共 金拾錢
- 一語ヲ加フル毎ニ金貳錢ヲ増ス
- 一至急官報ノ電報料ハ通常電報料ノ二倍トス
- 一至急私報ノ電報料ハ通常電報料ノ三倍トス
- 一追尾電報料ハ一回毎ニ原信電報料ノ半額ヲ増ス
- 一同文電報料ハ原信ヲ除クノ外一通毎ニ和文金五錢歐文ハ金拾五錢トス

- 一照校電報料ハ原信電報料ノ半額ヲ増ス
- 一受信電報料ハ和文ハ一音信歐文ハ五語ノ料金ヲ増ス
- 一電報料ニ一錢未滿ノ端數ヲ生シタルトキ其端數ハ切捨ルモノトス
- 一電報受取證書ノ手數料ハ金三錢トス
- 一別使配達料ハ九町毎ニ金三錢トス
- 一解船配達料ハ金貳拾錢トス
- 一電報原信正寫ノ手數料ハ和文ハ百字以内毎ニ金貳錢歐文百語以内毎ニ金拾錢トス
- 一電報料及手數料ハ郵便切手ヲ以テ納ムルモノトス其切手ハ頼信紙ニ貼付スヘシ但返信電報料ノ前納及尋問電報料ノ假納ハ貼付スルノ限リニアラス若シ之ヲ貼付シタルモノハ各其効用ヲ失フ
- 一電報料及手數料ニ不足アルトキハ郵便電信局又ハ電信局ニ於テ其電報ヲ傳送スルモ其不足ノ料金ニ倍ヲ發信人ヨリ追納セシムヘシ

電報發送

一 電報ヲ依托スル時間ハ開局時間 三月一日ヨリ十月卅一日マテ午前六時ヨリ午後十時マテ十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ午前七時ヨリ午後十時マテ 限
ルヘシ

但至急官報ハ此限ニアラス

一 發信人ハ電報一通二三名マテ連署スルコトヲ得

一 受信人ノ便利ヲ圖リ電報ヲ郵便電信局又ハ電信局ニ預ケ置カントスルトキハ其局宛トナスモ妨ケナシ

一 郵便ニテ電報ヲ發出スルトキハ其近傍ノ郵便電信局又ハ電信局ヘ宛テ之ヲ差出スヘシ

一 發信人速ニ返信ヲ望ミ發信局ニ在テ之ヲ待ツトキハ局待ノ略符號ヲ指定スヘシ

一 發信人電報ノ受信家ヘ到達スル時他人ノ披見スルコトヲ憚ルトキハ親展ノ略符號ヲ以テ指定スヘシ

一 郵便電信局又ハ電信局ヨリ一里ヲ超ヘサル地ニ配達スル電報ハ手数料ヲ要セ
ス但列使配達島嶼配達船配達ハ此限ニアラス

一 郵便電信局又ハ電信局ヨリ一里ヲ超ヘタル地ニ配達スル電報ニシテ發信人ヨ
リ其配達方ヲ指定セサルモノハ先拂郵便ヲ以テ遞送スヘシ

一 郵便ニテ遞送スル電報ハ其郵便税ヲ納ムヘシ列使又ハ船船ヲ以テ配達スル電
報ハ手数料ヲ納メ島嶼ニ配達スル電報ハ實費ヲ納ムヘシ

一 郵便電信局又ハ電信局ニ預リ置キ及留置ク電報ハ其發信人及受信人ノ住所
氏名ヲ詳記シテ七日ヨリ少ナカラサル間其局前ニ揭示スヘシ

一 未タ傳送セサル電報ハ其發信人タルノ證據ヲ以テ返還ヲ請求スルトキハ之ヲ
還付スルコトアルヘシ

尋問改正

一 受信人電報ノ字句ニ疑惑アリテ尋問ヲ要スルトキハ其電報ヲ受取リタル時ヨ
ヨリ二十四時以内ニ之ヲ請求スルコトヲ得但其料金を假納スヘシ

一 發信人電報ノ字句ニ改正ヲ要スルトキハ其電報ヲ依托シタル時ヨリ七十二時以内ニ之ヲ請求スルコトヲ得但發信人タルノ證據ヲ差出スヘシ

閱覽正寫

一 發信人又ハ受信人ハ電報發着ノ日ヨリ三十日以内ニ本人又ハ其代人タルノ證據ヲ以テ發着局ニアル原信ノ閱覽ヲ請求スルコトヲ得又其原信ニ相違ナキノ證印アル正寫ヲ請求スルコトヲ得其期限ヲ過キタルトキハ更ニ六十日以内ニ之ヲ通信省ニ請求スルコトヲ得此期限ヲ過クルトキハ一切之ヲ許サス
原信ノ正寫ヲ請求スルトキハ其手数料ヲ納ムヘシ

海外電報

- 一 海外電報ハ同盟諸國ノ會議ヲ以テ定ムル所ノ萬國條約書ニ據リテ取扱フヘシ
- 一本邦ヨリ朝鮮國ニ發着スル釜山迄ノ電報一音信料四拾錢トス但對馬釜山間ハ三拾錢トス
- 一本邦ヨリ朝鮮國釜山ニ發着スル電報ハ和文片假名七字歐文ハ一語ヲ以テ一

音信トス片假名七字ニ滿タサルモノ亦全シ

- 一本邦ヨリ朝鮮國釜山ニ發着スル電報和文ハ受信人ノ住所氏名ヲ字數ニ算入セス歐文ハ發信人受信人ノ住所氏名共ニ字數ニ算入ス
- 一前三項ノ外日本朝鮮兩國間ノ電報ハ總テ電信萬國條約書ニ依テ取扱フモノトス

○電報局渡規則摘要

- 一 凡ソ電報ノ受信人ニシテ其電報ノ配達ヲ待タス郵便電信局ハ又電信局ニ就キ直ニ之ヲ受領セント欲スル者ハ豫メ書面ヲ以テ其配達ヲ受クヘキ局ニ其旨申出ツヘシ郵便電信局又ハ電信局ハ其申出ニ對シ電報局渡證票ヲ交付ス
- 一 電報ノ受信者郵便電信局又ハ電信局ニ於テ電報ヲ受領スルトキハ其時々電報局渡證票ヲ當該局員ニ示スヘシ其電報受領ノ爲メ出頭シタルトキ及立去ルトキハ其旨當該局員ニ陳告スヘシ
- 一 電報局渡證票ヲ受領シタルモノハ電報局渡料トシテ一ヶ年金六圓ヲ四期ニ分

予當該局ニ前納スヘシ

- 一 料金ノ既納ニ係ル者ハ一期ノ中途ニ於テ證票ヲ還納スルト雖モ之ヲ還付セス
- 一 電報局渡證票ヲ受領シタル者其料金ヲ納付期限ニ完納セサルトキハ其證票ハ之ヲ無効トス

○ 依 托 電 報 規 程

- 一 返信料前納電報、局待指定ノ電報及郵便電信局又ハ電信局ヨリ一里以外ニ配達スル電報ヲ受取りタル者ハ其電報配達人ニ依托シテ電報ヲ差出スコトヲ得但左ニ掲クル電報ハ此限ニ非ス
 - 一 萬國電信條約書ニ依リ發送スヘキ電報
 - 二 返信料ヲ前納スヘキ電報
 - 三 豫算ヲ以テ料金ヲ納付スヘキ電報
 - 四 受領證ヲ要スル電報
- 二 前項ニ依リ電報ヲ依托スルモノハ配達ヲ受タル電報ノ受取紙ニ「電報依托」ノ

文字及其料金額ヲ記載シテ之ヲ配達人ニ交付スヘシ其電報ニシテ秘密ヲ要スルモノハ切手貼付ノ部分ヲ配達人ニ示シ後之ヲ封緘スヘシ

- 三 電報ヲ依托スル者電報ノ交付ヲ遲延シ五分時間ヲ超過スルトキハ電報配達人ハ其依托ヲ待タスシテ立去ルコトアルヘシ
- 四 電報配達人ニ依托シタル電報ハ其配達人當該郵便電信局又ハ電信局ニ持歸リタルトキヲ以テ受付時刻トナス但閉局後ニ持歸リタルトキハ閉局後受付ヲナスヘキ電報ヲ除クノ外翌日閉局ノ時ヲ以テ受付時刻トナスヘシ

各郵便電信局電信局ニ於テハ至急私報ニ限リ晝夜ノ別ナク取扱フ

○ 海外電報萬國盟約國名表

日 本	南 濠 太 利 亞	匈 牙 利	新 南 威 爾 斯	葡 萄 牙
白 耳 義	伯 西 爾	交 趾	塞 內 牙 爾	暹 羅

英領印度	埃及	波斯尼比耳日合羅	日耳曼	希臘	土耳其	丁抹
蘆森堡	佛蘭西	勃爾牙利	澳大利	以太利	西班牙	西班
喜望峯	瑞典	露西亞	那威	蒙的尼古羅	大親列顛	多斯馬尼亞
新西蘭	突尼斯	攝兒比亞	荷蘭及蘭領印度	那多兒	西班牙殖民地	土耳其
維多利亞	亞兒然丁共和國	瑞典	羅馬尼亞	羅馬尼亞	西班牙殖民地	土耳其

○電話交換規則

第一條 通信省ハ必要ト認ムル市町ニ電話交換局及電話所ヲ置キ電話交換加入者ノ使用ニ供スル電話線及電話所ノ電話線ヲ電話交換局ニ湊合シ又甲乙地間ニ電話線ヲ架設シテ電話交換ノ媒介ヲ爲スヘシ但加入者ノ請求ニ依リ其市町接近ノ地ニ電話線ヲ延長スルコトアルヘシ

第二條 加入者ノ使用ニ供スル電話線及電話器ノ設置并其維持ハ通信省之ヲ負擔スルモノトス但加入者ノ過失ニ由リ毀損シタルトキハ通信省之ヲ修理シ其費用ハ加入者ヲシテ辨償セシムヘシ

第三條 加入者ハ左ノ電話通信ヲ爲スコトヲ得

一 市町ノ内外ヲ問ハス晝夜ノ列ナク加入者相互直接ノ電話通信

二 市町ノ内外ヲ問ハス規定ノ時間ニ於テ電話所ニ到ル者ト直接ノ電話通信

三 規定ノ時間ニ於テ和文電報送受ノ爲メ郵便電信局又ハ電信局ト直接ノ電話通信

第四條 何人ト雖モ規定ノ時間ニ於テ電話所ニ到リ左ノ電話通信ヲ爲スコトヲ得但其時間ハ通信省ニ於テ之ヲ定メ時々廣告スヘシ

一 加入者ト直接ノ電話通信

二 他ノ電話所ニ到ル者ト直接ノ電話通信

第五條 左ノ電話通信ハ總テ五分時間迄ヲ以テ一通信時トス

一 甲乙市町間相互直接ノ電話通信

二 電話所ニ到ル者相互及電話所ニ到ル者ト加入者ト直接ノ電話通信

第六條 加入者ハ報酬ヲ受ケテ其使用ニ屬スル電話器ヲ他人ニ貸與シ又ハ自家所用外ノ目的ニ使用スルコトヲ得ス

第七條 電話交換局ハ時々加入者ノ住居ニ技術員ヲ派遣シテ電話器故障ノ有無ヲ點檢セシムヘシ

第八條 加入者ハ其使用ニ屬スル電話線又ハ電話器ニ障害アリト認ムルトキハ直ニ其旨ヲ電話交換局ニ報告スヘシ

第九條 加入者ノ加入約束期限ハ其使用ニ屬スル電話線及電話器ヲ交付シタル日ヨリ起算シ滿ニケ年トシ爾後ノ繼續ハ滿一ケ年以上トス（一ケ年未滿ノ端數ヲ加フルヲ得ス）但左ニ掲クル一期ノ中途ニ於テ交付シタルトキハ尚ホ該期ノ末日ニ至ルマテノ日數ヲ加ヘタルモノヲ以テ約束期限ノ一ケ年ト看做スヘシ
第一期 一月ヨリ三月マテ

第二期 四月ヨリ六月マテ

第三期 七月ヨリ九月マテ

第四期 十月ヨリ十二月マテ

第十條 加入者其加入約束ノ繼續ヲ望マサルトキハ約束滿期三ケ月以前ニ其旨ヲ電話交換局ニ通知スヘシ若シ此通知ヲナサハルトキハ更ニ一ケ年繼續スル者ト看做スヘシ

第十一條 加入者ハ通信省ニ於テ列ニ定ムル電話線及電話器ノ使用料ヲ左ノ規定ニ據リテ納付スヘシ但特ニ納期ヲ定ムルモノハ此限ニアラス

一 使用料ハ第九條ニ掲クル四期ノ列ニ從ヒ年額ヲ四分シ毎年一月四月七月十月ノ四回ニ通貨ヲ以テ其期ノ分ヲ電話交換局ニ納付スヘシ

二 一期ノ中途ニ於テ加入シタルトキハ其期ノ分ハ年額金ノ日割ヲ以テ電話線及電話器ノ交付ヲ受ケタル日ヨリ一週日以内ニ通貨ヲ以テ電話交換局ニ納付スヘシ

第十二條 加入者納期ニ至リ使用料、電話料又ハ電話ニ由リ發送シタル電報料ヲ納付セサルトキハ其電話通信ヲ停止シ若クハ加入ヲ除クコトアルヘシ但加入ヲ除キタルトキハ其既納ノ料金ヲ還付セス

第十三條 電話交換局アル市町外ニ電話器ヲ設置スル者及一人ニシテ同一ノ家屋又ハ地所内ニ於テ同一ノ回線中ニ二箇以上ノ電話器又ハ電話器ノ外ニ電鈴ヲ設置スル者ハ第十一條使用料ノ外左ノ料金ヲ増加スヘシ

一市町外ノ地ニ電話器ヲ設置スルトキハ其市町ノ境界ヲ去ル三町迄毎ニ一ヶ年料金三圓

二二箇以上ノ電話器ヲ設置シタルトキハ一箇ヲ除キ其他一箇毎ニ一ヶ年料金八圓

三列ニ電鈴ヲ設置スルトキハ一箇毎ニ一ヶ年料金八拾錢

第十四條 加入者ニ於テ其使用ニ屬スル電話線ヲ他ニ轉架シ若クハ其電話器ヲ同一ノ家屋又ハ地所内ニ轉置センコトヲ望ムトキハ之ヲ電話交換局ニ請求スヘシ

其轉架ニ要スル費用ハ(線條柱木其他器械物品ノ代價ヲ除ク)請求者ノ支辨トス但電話線ノ轉架ニ依リ使用料額ニ異動ヲ生スルトキハ轉架工事竣工ノ日ヨリ其料額ヲ改定スヘシ

第十五條 電話所ニ到リテ電話通信ヲ爲ス者及加入者ニシテ他ノ市町ノ加入者又ハ其電話所ニ到ル者ト電話通信ヲ爲ス者ハ逋信省ニテ列ニ定ムル電話料ヲ左ノ規定ニ據リ納付スヘシ但加入者ニシテ其市町内ノ電話所ニ到ル者ト電話通信ヲナス場合ハ電話料ヲ支拂フヲ要セス

一電話所ニ到ル者ハ郵便切手ヲ以テ電話料ヲ其電話所ニ納付スヘシ

二加入者ハ通貨ヲ以テ其月分ノ電話料ヲ翌月十日迄ニ電話交換局ニ納付スヘシ

第十六條 加入者ニシテ第三條第三項ニ據リ電報ヲ各地ニ發送スル爲メ郵便電信局又ハ電信局ニ電話通信ヲナシタルトキハ其月分ノ電報料ヲ通貨ヲ以テ翌月十日迄ニ其郵便電信局又ハ電信局ニ納付スヘシ

第十七條 加入者ノ使用ニ屬スル電話線又ハ電話器ニ障害ヲ生シ三日以上電話通

信ヲ休止シタルトキハ第四日ヨリ電話通信休止ノ日數ニ應シ年額金ノ日割ヲ以テ使用料ヲ還付スヘシ但第二條但書ノ場合ニ於テハ此限ニアラス

第十八條 凡ソ加入者タラシコトヲ望ム者ハ左ノ書式ノ申込書ヲ差出スヘシ

但他人所有ノ家屋又ハ地所内ニ電話器ノ設置ヲ要スルモノハ其所有者ノ承諾書ヲ添付スヘシ

(書式ハ略ス)

使用料及ヒ電話料

一 電話交換規則第十一條ニ掲クル使用料ハ一ヶ所ニ付東京市内ニ於テハ年額金參拾五圓ト定ム

二 電話交換規則第十五條ニ掲クル電話料ハ一通信時一人ニ付東京横濱間ハ金拾

五錢東京及ヒ横濱市内ニ於テハ各金五錢ト定ム

但東京横濱間ノ電話料ハ通話請求者之ヲ納付スヘシ

電話交換加入者心得

電話交換局ハ晝夜の別なく常ニ其業を取扱ひ加入者をして成るべく其利便を得せしむるを以て務めとす故ニ加入者よして電話交換上聊よても不便を感じる等の事あらは速ニ當局者ニ注意あらんことを望むなり且つ電話器なるものは數百里を隔て、對話し得らるゝ程鋭敏なる器械なれり隨て瑣細の原因より其作用上ノ故障を生むるの恐なしとせず將た電話交換局ハ數多き加入者の需求ニ應じて迅速ニ電話を取扱ふものなれり其交換上時として錯雜を來すの恐れも亦之れなしとせず然れり器械の使用電話の手續等よつぎ豫め其心得方を一定し互ニ之を履行して違ふことなからんよ其故障を未來ニ制し其錯雜を實際ニ防くことを得へきなれ故ニ其心得方の條々を左ニ掲れり加入者ハ能々注意を加へ此鋭敏よして重要なる通信の方便を利用する所あれ

電話加入者心得書

一 加入者ハ他の加入者其他の者ニ對し電話せんと欲するときは必ず先づ電話器使用心得書ヲ據りて電話器を取扱ふヘシ

- 二 對話人を呼出さんか爲め電話交換局へ其事を通ずるときは對話人の氏名を稱へずして必き其電話番号を稱へ國語を以て「何番」へと簡單に報知すへし故に電話交換局より渡し置く所の加入者名簿に常に見易き所は備へ置き其番號を誤らざる様注意すへきなれ
- 三 電話交換局交換手に向ひ對話人を呼出まとき「何番に用事あり」とのこを電話をるの外に決して他の談話を爲まを得ま
- 四 電話交換局に加入者の請求に依り速に對話を爲さしむと雖も其者にして若し他の者と對話中なるときは電話交換局より(對話中)と返答をるに依り請求者の暫くして後ち更に電話交換局に呼出方を報知せへし
- 五 自家に設置せる電話器の電鈴鳴るときは速に返答をへし若し其返答を怠たるときは音に相手人を空く待せ置くの不都合あるのみならず電話交換局の業務をも延滞せしめ延て一般加入者の迷惑を醸すへきなり
- 六 對話中一方の加入者一時器械の側を去るときは受話器を原の位置に復し置他

- の一方の加入者の受話器を耳に附しなから之を待つへし
- 右の場合に於て若し電話交換局より對話終了せしや否やを問ふときは直に應答すへし
- 七 電話交換局に於ては毎朝技手をして電話線及電話器に故障なきや否を試験する爲め各加入者を呼出し簡單なる談話を爲さしむるに依り加入者の速に之に應じ其試験上の便利を與ふへし
- 八 左に掲ぐる場合あるに當りては加入者の速に其地電話交換局へ申出へし
 - 一通話不良なるとき
 - 但其故障の事故を例せし左に記載するか如きものを云ふ
 - 一 對話を妨げられたるとき
 - 一 電鈴の鳴らるとき
 - 一 電話明瞭ならざるとき(其時日及其時の相手人の番號を附記すへし)
 - 一 電話中「パチ〜」と響き又は其他の音響の爲め通話全く消滅せられ

たるとき

一 對話中電話不通となりしとき

以上の電話し得るときは六十番(電話交換局技手を加入者と見做し加入者名簿に記するに依り其番號を呼へ)へ電話器にて通知せし

二 電話交換局を呼ても返答なきか又其返答の非常遅延したるとき

三 電話交換局に於て加入者に對し不敬なる言語を用ゐたる時

四 電話器の位置の変更を要する時(電話器の位置變更の時日を要するに付充分の時日を見積り前以て申出つへ)
以上の書面を以て申出へし

九

加入者以外の地へ發送する電報を電話器に依りて送らんと欲するときは其地の郵便電信局(加入者の一人と見做し加入者名簿に掲げられたる其番號を呼へ)を呼出し先づ簡單に電報を送る旨を注意し而して左の順序に依り之を電話し該局より承諾の返答を受取へし
一 電報の種類(官報又私報を云ふ)
二 電報の字數

三 受信人の住所氏名

四 發信人の住所氏名

五 指定(送信料前納又は至急報或は別使配送等を云ふ故に是等の事項を送るの必要なきとき之を省くこと、知るへ)

六 電報の本文

七 其電報に付注意を乞ふの必要事件あるときは此處に傳送す

十 郵便電信局にて電報文書に加入者より電話せらるる儘筆記して發送せしむるに依り加入者の文言を短縮し且其字數を豫知する爲め成るべく前以て按文を認むるを便宜とす然らざれば文言冗長に涉り無益の電報料を支拂はざるを得ざるへし

十一 電話通信の通常の談話なるを以て多少不了解の事あるも其前後の意味に依りて推測するを得へきも電報文言就中暗號の如きに至りては音聲の區別し難きもの(エセ、チシ、イ井、ヲオの如し)あるが爲め往々誤謬を生むるの懼あれは暗號其他音聲の混同し易きもの左の番號表に依りて辨明せし

片假名番號表

横 番 號	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	番 外
縦 番 號	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ナ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ニ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	フ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ヘ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	メ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	モ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ホ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ノ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ト
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	チ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ツ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	テ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	セ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ソ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	シ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ス
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ク
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ル
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	リ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	井
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ワ
	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	ン

假令(レク)と電話する
よの九ノ四、二ノ三、と呼
ぶの類

十二 加入者の自己宛の電報を電話器に依りて受取
らんと欲する者の豫め其地郵便電信局に向て其
旨を申込置くへし

十三 郵便電信局に於て電話器に依り電報を送ると
き左の順序に依るを以て順次之を書取り受了
したるときに領諾の旨を返答を可し若し字數に
相違あるか又不明瞭の慮あるときは質問を爲
ま可し

- 一 電報の種類(官報又私報を云ふ)
- 二 電報の番號
- 三 發信局名
- 四 受付の月日
- 五 受付の時刻
- 六 電報の字數
- 七 受信人の住
所氏名
- 八 發信人の住所氏名

九 指定(送信料前納又至急報等の
指定あるもの此に傳送す)

項あるときは此處に傳送す

十 電報の本文

十四 電報を電話をるとき指定と雖とも略符號に依らず總て通常語を用ふへし

但郵便電信局より送信するときは終尾に略符號を示を以て之を本文の
字數に加へて計算をへし

電話器使用心得

呼出ま時の心得

一 他の加入者其他の者より用事あるときは器械の前は在る所の電鈴を指して二
三度押し直ちに受話器を取りて耳に附著し電話交換局の返答を待つへし

但し相手人の他の者より對話中なる時は電話交換局より(對話中)と返答すへ
きは依り少時を経て更に電話交換局を呼出まへし

二 電話交換局の返答ありたるときに直に相手人の番號を通知し電話交換局に於
て其番號を間違なく繰返したるときに其儘受話器を耳に附し相手人の出て來

- るを待て談話を始むへし
- 三 用談の畢りたるとき其呼出したる方より談話済の相圖として必き再び電鈴鈕を押まへし
- 四 談話中より決して電鈴鈕を押まへから若し之を押まるとき電話交換局に於て用談済と心得直ちよ彼我の電話線を切斷すれなり
呼出されし時の心得
- 五 自己の電鈴鳴るとき直ちよ受話器を耳に附著して必き返答を爲し呼出人の出て来るを待て談話を始むへし
- 六 用事済の上り受話器を元の位置に復し置くへし呼出されしとき呼出したるとき如く談話済の相圖として電鈴鈕を押すに及んば
電話交換加入者心得追加
- 一 電話器にて電報を送る場合より百拾九番或は參百拾九番(東京郵便電信局電信部)を呼出し通話を可し

- 二 横濱貳番(横濱郵便電信局)に東京百拾九番及び參百拾九番(東京郵便電信局電信部)と同じく單一横濱電話交換加入者電報送受の爲め電話器を設置したるものなるを以て東京加入者より横濱貳番へ通話の依頼ありても當局に於ては其求めに應せま
- 三 電話の事に関し當局に於て職員并に工夫を派遣せる時(東京電話交換局之章)と焼印を捺したる鑑札(職員に楕圓形工夫の方形)を携帯せしむ
- 四 電話器の位置變更の時日を要するに付若し電話器の位置變更を要するときは充分の時日を見積り前以て申出つ可し

○銀行一覽表

東京府下ハ日本銀行及國立銀行本支店私立銀行ヲ掲載シ他ハ横濱正金銀行并國立銀行本店ノミ掲載ス

名	稱	資本金	位	置
日本銀行	銀行	二〇、〇〇〇、〇〇〇圓		東京市京橋區北新堀町二十一番地
横濱正金銀行	銀行	三、〇〇〇、〇〇〇圓		神奈川県横濱市南仲通、五丁目八十三

第一	國立銀行	二、二五〇、〇〇〇	東京市日本橋區兜町一
第二	國立銀行	五〇〇、〇〇〇	神奈川縣橫濱市本町三丁目五十三
第三	國立銀行	一、〇〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區本革屋町一
第四	國立銀行	五〇〇、〇〇〇	同 小舟町三丁目十
第五	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	新潟縣新潟市東堀前通七番町一
第六	國立銀行	二五〇、〇〇〇	東京市日本橋區南茅場町七
第七	國立銀行	一五〇、〇〇〇	同 蠣殼町一丁目一
第八	國立銀行	二五〇、〇〇〇	同 濱町二丁目十二
第九	國立銀行	二五〇、〇〇〇	高知縣高知市種崎町百八十四
第十	國立銀行	二五〇、〇〇〇	熊本縣熊本市米屋町一丁目八
第十一	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	山梨縣甲府市常磐町二
第十二	國立銀行	五〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區堀留町一丁目三
第十三	國立銀行	五〇〇、〇〇〇	愛知縣名古屋茶屋町三丁目七
第十四	國立銀行	一五〇、〇〇〇	富山縣富山市袋町十九
第十五	國立銀行	一七、八二六、一〇〇	東京市日本橋區吳服町十八
第十六	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	大阪市東區今橋二丁目十七
第十七	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區南茅場町十二
第十八	國立銀行	五〇〇、〇〇〇	長野縣東筑摩郡松本南深志町百六十四
第十九	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	東京市京橋區木挽町七丁目六、七、八

第二十	國立銀行	二五〇、〇〇〇	東京市日本橋區堀江町二丁目十
第二十一	國立銀行	一〇〇、〇〇〇	同 伊勢町二
第二十二	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	滋賀縣阪田郡長濱神戶町八
第二十三	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	岡山縣岡山市船着町七十一
第二十四	國立銀行	一三〇、〇〇〇	大分縣大分郡大分町四百五十一
第二十五	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	福井縣遠敷郡小濱廣峰町八十五
第二十六	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區本材木河岸第六號地
第二十七	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	愛媛縣西宇和郡川ノ石浦十一
第二十八	國立銀行	三五〇、〇〇〇	東京市京橋區越前堀二丁目二
第二十九	國立銀行	三六〇、〇〇〇	大阪市東區淡路町二丁目三十七
第三十	國立銀行	二五〇、〇〇〇	東京市京橋區南傳馬町一丁目十七
第三十一	國立銀行	六〇〇、〇〇〇	大阪市東區高麗橋五丁目十九
第三十二	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	靜岡縣靜岡市吳服町一丁目八
第三十三	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區兜町五
第三十四	國立銀行	二〇〇、〇〇〇	神奈川縣南多摩郡八王子橫山町六十四
第三十五	國立銀行	二五〇、〇〇〇	高知縣高知市農人町三十八
第三十六	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	兵庫縣姬路市西吳服町九
第三十七	國立銀行	七〇〇、〇〇〇	群馬縣東群馬郡前橋本町九十三
第三十八	國立銀行	五六〇、〇〇〇	東京市日本橋區小網町二丁目三
第三十九	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	群馬縣邑樂郡館林町六百八十八
第四十	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	東京市日本橋區小船町二丁目七
第四十一	國立銀行	三〇〇、〇〇〇	栃木縣下都賀郡栃木町三百十一

第四十二國立銀行	二五〇,〇〇〇	大阪市西區江戶堀南通三丁目三十四
第四十三國立銀行	二〇〇,〇〇〇	和歌山縣和歌山市十一番町一
第四十五國立銀行	二〇〇,〇〇〇	東京市日本橋區本船町十九
第四十六國立銀行	九九,五〇〇	愛知縣名古屋市船入町十八
第四十七國立銀行	一五〇,〇〇〇	富山縣富山市仲町九
第四十八國立銀行	一〇〇,〇〇〇	秋田縣秋田市茶町菊ノ町二十二
第四十九國立銀行	四〇〇,〇〇〇	京都市下京區第四組栴屋町七十五
第五十國立銀行	一〇〇,〇〇〇	茨城縣新治郡土浦町四百九
第五十一國立銀行	一〇〇,〇〇〇	大阪府泉南郡岸和田町九百五十二
第五十二國立銀行	一五〇,〇〇〇	愛媛縣松山市三番町五十二
第五十三國立銀行	二〇〇,〇〇〇	島根縣鹿足郡津和野殿町六十六
第五十五國立銀行	五〇,〇〇〇	兵庫縣出石郡出石田結庄町九十五
第五十六國立銀行	一五〇,〇〇〇	同 明石郡西本町二十四
第五十七國立銀行	五〇,〇〇〇	福井縣南條郡武生蓬萊町乙三十八
第五十八國立銀行	二〇〇,〇〇〇	大阪市西區北堀江通五丁目八
第五十九國立銀行	二〇〇,〇〇〇	青森縣弘前市本町七十六番戶
第六十國立銀行	二五〇,〇〇〇	東京市日本橋區本銀町三丁目二
第六十一國立銀行	二〇〇,〇〇〇	福岡縣久留米市片原町十八
第六十二國立銀行	一〇〇,〇〇〇	茨城縣水戸市下市竹隈町九
第六十三國立銀行	一五〇,〇〇〇	長野縣埴科郡松代町二百五十一
同 支店	三〇〇,〇〇〇	東京市京橋區南新堀町一丁目一
第六十四國立銀行	一〇〇,〇〇〇	滋賀縣滋賀郡大津阪本町三十二
第六十五國立銀行	一〇〇,〇〇〇	兵庫縣神戸市兵庫戶場町三十六

第六十六國立銀行	一八〇,〇〇〇	廣島縣御調郡尾ノ道久保町六百五十九
同 支店	一六〇,〇〇〇	山形縣西田川郡鶴ヶ岡三丁目三十七
第六十八國立銀行	一六〇,〇〇〇	同 羽後國飽海郡酒田大字本町三丁目十二
第六十九國立銀行	三五〇,〇〇〇	奈良縣添下郡山柳町一丁目二十
第七十國立銀行	五〇,〇〇〇	新潟縣古志郡長岡表三ノ町二
第七十一國立銀行	一〇〇,〇〇〇	京都府久世郡淀下津町百五十六
第七十二國立銀行	八〇,〇〇〇	新潟縣岩船郡村上小町三百五十三
第七十三國立銀行	一四〇,〇〇〇	佐賀縣佐賀市蓮池町一
第七十四國立銀行	六〇〇,〇〇〇	大阪市西區北堀江通一番町三
第七十六國立銀行	一〇〇,〇〇〇	神奈川縣橫濱市南仲通二丁目二十一
第七十七國立銀行	五〇〇,〇〇〇	岐阜縣石津郡高須町二百四十六
同 支店	三〇〇,〇〇〇	宮城縣仙臺市大町一丁目四十
第七十八國立銀行	二〇〇,〇〇〇	東京市日本橋區茅場町十九
同 支店	二〇〇,〇〇〇	神奈川縣南多摩郡八王子八幡町八十九
第七十九國立銀行	一〇〇,〇〇〇	東京市日本橋區大傳馬町二丁目二十五
第八十國立銀行	二五〇,〇〇〇	大阪市東區本町二丁目二十一
第八十一國立銀行	二〇〇,〇〇〇	高知縣高知市農人町十一
第八十二國立銀行	二〇〇,〇〇〇	山形縣山形市七日町四百七十七
第八十三國立銀行	五〇,〇〇〇	鳥取縣邑美郡鳥取殿片原町七十七
第八十四國立銀行	九〇,〇〇〇	三重縣伊賀郡上野中町三十八
第八十五國立銀行	二〇〇,〇〇〇	東京市京橋區南新堀一丁目三
第八十六國立銀行	八〇,〇〇〇	埼玉縣入間郡川越南町百七十七
		岡山縣上房郡高梁下町八

第八十七國立銀行 二五〇,〇〇〇
 第八十八國立銀行 五〇,〇〇〇
 第八十九國立銀行 二六〇,〇〇〇
 同 支
 第九十國立銀行 一〇〇,〇〇〇
 第九十一國立銀行 五〇,〇〇〇
 第九十二國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第九十三國立銀行 六〇,〇〇〇
 第九十四國立銀行 五〇,〇〇〇
 同 支
 第九十五國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第九十六國立銀行 八〇,〇〇〇
 第九十七國立銀行 九〇,〇〇〇
 第九十八國立銀行 一〇〇,〇〇〇
 第九十九國立銀行 七〇,〇〇〇
 第一百國立銀行 四〇〇,〇〇〇
 第一百一國立銀行 一一〇,〇〇〇
 第一百二國立銀行 五〇,〇〇〇
 第一百三國立銀行 八〇,〇〇〇
 第一百四國立銀行 一二〇,〇〇〇
 第一百五國立銀行 八〇,〇〇〇
 第一百六國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第一百七國立銀行 三〇〇,〇〇〇
 第一百八國立銀行 二五〇,〇〇〇

福岡縣企救郡小倉室町二千二十八
 岩手縣西磐井郡一ノ關地主町二百
 德島縣德島市寺島町三百四十二
 東京市日本橋區青物町三十一
 岩手縣盛岡市十三日町二十三
 福井縣福井市佐佳枝中町百八十五
 同 佐久長中町百十
 福島縣田村郡三春町字大町二十九
 兵庫縣揖西郡龍野村九百三十一
 同 揖東郡網干町ノ内新在家村三百十八
 東京市日本橋區本町三丁目十
 福岡縣山門郡柳河瀬高町九
 佐賀縣小城郡小城町五百七十三
 千葉縣千葉郡千葉町千二百六十二
 長崎縣北松浦郡平戸町四百七十五
 東京市日本橋區萬町一
 福島縣伊達郡梁川町本通百二十二
 長崎縣下縣郡殿原大手橋町千五十四
 山口縣玖珂郡橫山村百四十八
 茨城縣水戸市上市五軒町五
 三重縣津市大門町千六十四
 佐賀縣佐賀市水々江町三百八十八
 福島縣信夫郡福島町十丁目字通五ノ十

第九國立銀行 六〇,〇〇〇
 第十國立銀行 六〇〇,〇〇〇
 第十一國立銀行 三〇〇,〇〇〇
 同 支
 第十二國立銀行 一〇〇,〇〇〇
 第十三國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 同 支
 第十四國立銀行 九〇,〇〇〇
 第十五國立銀行 七〇,〇〇〇
 第十六國立銀行 一五〇,〇〇〇
 第十七國立銀行 一一〇,〇〇〇
 第十八國立銀行 一〇〇,〇〇〇
 第十九國立銀行 一〇〇,〇〇〇
 第二十國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第二十一國立銀行 一五〇,〇〇〇
 第二十二國立銀行 一二〇,〇〇〇
 第二十三國立銀行 一五〇,〇〇〇
 第二十四國立銀行 一五〇,〇〇〇
 第二十五國立銀行 七〇,〇〇〇
 第二十六國立銀行 二五〇,〇〇〇
 第二十七國立銀行 七〇,〇〇〇
 第二十八國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第二十九國立銀行 三〇〇,〇〇〇
 第三十國立銀行 三〇〇,〇〇〇
 第三十一國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第三十二國立銀行 二〇〇,〇〇〇
 第三十三國立銀行 三〇〇,〇〇〇
 第三十四國立銀行 三〇〇,〇〇〇

大分縣南海部郡伯佐村二百十四
 山口縣赤間關市西南部町三十九
 京都市下京區第四組梅忠町
 東京市麹町區麹町四丁目十二
 同 日本橋區本町六
 北海道函館區東濱町十五
 東京市日本橋區本材木町二丁目二十八
 香川縣香川郡高松丸龜町四十六
 滋賀縣滋賀郡大津町阪本四十一
 新潟縣北蒲原郡新發田上町通三百九十一
 長野縣下伊那郡飯田知久町千五十一
 東京市神田區淡路町二丁目十一
 茨城縣西葛飾郡古河江戸町九百四十一
 大阪市東區南久寶寺町二丁目六十七
 三重縣桑名郡桑名片町三十五
 山形縣南置賜郡米澤市上町三千六百七十三
 高知縣高知市南街ノ内浦戸町五十五
 岐阜縣郡上郡八幡町三百四十四番戸
 同 安八郡大垣倭町十番戸
 大阪市東區高麗橋三丁目二十一
 東京市京橋區南鍋町一丁目三
 滋賀縣犬上郡彦根本町百五十六
 愛知縣名古屋市新柳町七丁目一

第百三十五國立銀行	一三〇,〇〇〇	熊本縣宇土郡宇土町本一丁目四百八十二
第百三十六國立銀行	一七〇,〇〇〇	大阪市東區北濱町二丁目二十七
第百三十七國立銀行	五〇,〇〇〇	兵庫縣多紀郡笹山二階町七十
第百三十八國立銀行	一五〇,〇〇〇	靜岡縣豐田郡二俣町百五十九
第百三十九國立銀行	三五〇,〇〇〇	新潟縣中頸城郡高田吳服町六十三
第百四十一國立銀行	五〇,〇〇〇	愛媛縣新居郡西條町二百五
第百四十四國立銀行	五〇,〇〇〇	宮崎縣那珂郡飯板敷村百三
第百四十五國立銀行	五〇,〇〇〇	同 白杵郡延岡南町二百八十八
第百四十六國立銀行	八〇,〇〇〇	廣島縣廣島市中島新町四十六
第百四十七國立銀行	五〇,〇〇〇	鹿兒島縣鹿兒島市六日町三十九
同 支店		東京市日本橋區本船町十九
第百四十八國立銀行	三〇〇,〇〇〇	大阪市東區唐物町二丁目四十一
第百五十國立銀行	五〇,〇〇〇	青森縣三戸郡八戸番町三十八
第百五十一國立銀行	一三〇,〇〇〇	熊本縣熊本市明十橋通二十二
第百五十二國立銀行	五〇,〇〇〇	東京市日本橋區北鞘町五
三井銀行	二〇〇,〇〇〇	同 駿河町五
安田銀行	一〇〇,〇〇〇	同 小舟町三丁目十
東京引銀	五〇,〇〇〇	同 本町四丁目九
東海銀行	五〇,〇〇〇	同 堀江一丁目一
久次米銀	五〇,〇〇〇	同 京橋區本八町堀二丁目十七
川崎銀行	三〇〇,〇〇〇	同 日本橋區檜物町十四
田中銀行	三〇〇,〇〇〇	同 阪本町七
壬午銀行	二五〇,〇〇〇	同 兜町二

村田本銀	二〇〇,〇〇〇	同 京橋區三十間堀三丁目九
岡本銀	二〇〇,〇〇〇	同 日本橋區堀江町一丁目九
倉庫銀	一五〇,〇〇〇	同 通三丁目十六
今井銀	一五〇,〇〇〇	同 龜島町一丁目三
中井銀	一〇〇,〇〇〇	同 金吹町一
麴町銀	一〇〇,〇〇〇	同 麴町區麴町五丁目四
商工銀	一〇〇,〇〇〇	同 芝區濱松町三丁目一
貯蓄銀	一〇〇,〇〇〇	同 日本橋區兜町一
相摸銀	一〇〇,〇〇〇	同 駿河町一
貿易銀	七五,〇〇〇	同 本郷區本郷三丁目八
廣部銀	六〇,〇〇〇	同 日本橋區本町四丁目十
東京貯藏銀	五〇,〇〇〇	同 萬町一
芝部銀	五〇,〇〇〇	同 芝區兼房町四
東都銀	五〇,〇〇〇	同 日本橋區品川町裏河岸町十
東本銀	五〇,〇〇〇	同 芝區二葉町
護國藏銀	三〇,〇〇〇	同 日本橋區堀留町二丁目二十四
東京貯藏銀	三〇,〇〇〇	同 檜物町七
東海貯蓄銀	二〇,〇〇〇	同 本材木町
東京貯蓄銀	二〇,〇〇〇	同 檜物町十五
明辰金銀	二〇,〇〇〇	同 京橋區南鍋町二丁目四
東京貯蓄銀	三,〇〇〇	同 日本橋區馬喰町三丁目六

○新橋赤羽間

二十五年十一月一日改正ニ據ル

新 中 宿 野 發 發	下 リ 車	前發	前發	後發	後發	從發	下等貨金
		八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分
新 中 宿 野 發 發	上 リ 車	前發	前發	後發	後發	從發	下等貨金
		八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分	八、二〇分

○大府武豐間

二十五年四月十六日改正ニ據ル

大 府 着	上 リ 車	前發	前發	後發	後發	從發	下等貨金
		八、五五分	八、五五分	八、五五分	八、五五分	八、五五分	八、五五分
武 中 豐 發 發	下 リ 車	前發	前發	後發	後發	從發	下等貨金
		九、五七分	九、五七分	九、五七分	九、五七分	九、五七分	九、五七分

吹田	高槻	山崎	向日	京	稻	山	馬場	草津	野洲	八幡	能登	彦根	米	敦賀	米	長	關	垂	大	岐	木	一	清	名	名
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發
1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101
0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15

二百七十

大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府	府
發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發	發
1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101	1101
0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15

二百七十

驛名	上リ				下リ			
	時前	時前	時後	時後	時前	時前	時後	時後
四河	六、二〇	六、二六	六、三二	六、三八	八、四〇	八、四六	八、五二	八、五八
高日	六、二六	六、三二	六、三八	六、四四	八、四六	八、五二	八、五八	九、〇四
關山	六、三二	六、三八	六、四四	六、五〇	八、五二	八、五八	九、〇四	九、一〇
深植	六、三八	六、四四	六、五〇	六、五六	八、五八	九、〇四	九、一〇	九、一六
三川	六、四四	六、五〇	六、五六	七、〇二	九、一〇	九、一六	九、二二	九、二八
石雲	六、五〇	六、五六	七、〇二	七、〇八	九、一六	九、二二	九、二八	九、三四
草津	六、五六	七、〇二	七、〇八	七、一四	九、二二	九、二八	九、三四	九、四〇

○四日市草津間 二十五年十二月一日改正ニ據ル

二百七十三

驛名	上リ				下リ			
	時前	時前	時後	時後	時前	時前	時後	時後
沼津	六、三〇	六、三六	六、四二	六、四八	八、五〇	八、五六	九、〇二	九、〇八
御野	六、三六	六、四二	六、四八	六、五四	八、五六	九、〇二	九、〇八	九、一四
小北	六、四二	六、四八	六、五四	七、〇〇	八、五八	九、〇四	九、一〇	九、一六
山田	六、四八	六、五四	七、〇〇	七、〇六	九、〇四	九、一〇	九、一六	九、二二
松北	六、五四	七、〇〇	七、〇六	七、一二	九、一〇	九、一六	九、二二	九、二八
大府	七、〇〇	七、〇六	七、一二	七、一八	九、一六	九、二二	九、二八	九、三四
平磯	七、〇六	七、一二	七、一八	七、二四	九、二二	九、二八	九、三四	九、四〇
藤澤	七、一二	七、一八	七、二四	七、三〇	九、二八	九、三四	九、四〇	九、四六
大船	七、一八	七、二四	七、三〇	七、三六	九、三四	九、四〇	九、四六	九、五二
横須賀	七、二四	七、三〇	七、三六	七、四二	九、四〇	九、四六	九、五二	九、五八
大船	七、三〇	七、三六	七、四二	七、四八	九、四六	九、五二	九、五八	一〇、〇四
大船	七、三六	七、四二	七、四八	七、五四	九、五二	九、五八	一〇、〇四	一〇、一〇
大船	七、四二	七、四八	七、五四	七、六〇	九、五八	一〇、〇四	一〇、一〇	一〇、一六
大船	七、四八	七、五四	七、六〇	七、六六	一〇、〇四	一〇、一〇	一〇、一六	一〇、二二
大船	七、五四	七、六〇	七、六六	七、七二	一〇、一〇	一〇、一六	一〇、二二	一〇、二八
大船	七、六〇	七、六六	七、七二	七、七八	一〇、一六	一〇、二二	一〇、二八	一〇、三四
大船	七、六六	七、七二	七、七八	七、八四	一〇、二二	一〇、二八	一〇、三四	一〇、四〇
大船	七、七二	七、七八	七、八四	七、九〇	一〇、二八	一〇、三四	一〇、四〇	一〇、四六
大船	七、七八	七、八四	七、九〇	七、九六	一〇、三四	一〇、四〇	一〇、四六	一〇、五二
大船	七、八四	七、九〇	七、九六	八、〇二	一〇、四〇	一〇、四六	一〇、五二	一〇、五八
大船	七、九〇	七、九六	八、〇二	八、〇八	一〇、四六	一〇、五二	一〇、五八	一〇、六四
大船	七、九六	八、〇二	八、〇八	八、一四	一〇、五二	一〇、五八	一〇、六四	一〇、七〇
大船	八、〇二	八、〇八	八、一四	八、二〇	一〇、五八	一〇、六四	一〇、七〇	一〇、七六
大船	八、〇八	八、一四	八、二〇	八、二六	一〇、六四	一〇、七〇	一〇、七六	一〇、八二
大船	八、一四	八、二〇	八、二六	八、三二	一〇、七〇	一〇、七六	一〇、八二	一〇、八八
大船	八、二〇	八、二六	八、三二	八、三八	一〇、七六	一〇、八二	一〇、八八	一〇、九四
大船	八、二六	八、三二	八、三八	八、四四	一〇、八二	一〇、八八	一〇、九四	一〇、一〇〇
大船	八、三二	八、三八	八、四四	八、五〇	一〇、八八	一〇、九四	一〇、一〇〇	一〇、一〇六
大船	八、三八	八、四四	八、五〇	八、五六	一〇、九四	一〇、一〇〇	一〇、一〇六	一〇、一一二
大船	八、四四	八、五〇	八、五六	八、六二	一〇、一〇〇	一〇、一〇六	一〇、一一二	一〇、一一八
大船	八、五〇	八、五六	八、六二	八、六八	一〇、一〇六	一〇、一一二	一〇、一一八	一〇、一二四
大船	八、五六	八、六二	八、六八	八、七四	一〇、一一二	一〇、一一八	一〇、一二四	一〇、一三〇
大船	八、六二	八、六八	八、七四	八、八〇	一〇、一三〇	一〇、一三六	一〇、一四二	一〇、一四八
大船	八、六八	八、七四	八、八〇	八、八六	一〇、一四二	一〇、一四八	一〇、一五四	一〇、一六〇
大船	八、七四	八、八〇	八、八六	八、九二	一〇、一五四	一〇、一六〇	一〇、一六六	一〇、一七二
大船	八、八〇	八、八六	八、九二	八、九八	一〇、一六六	一〇、一七二	一〇、一七八	一〇、一八四
大船	八、八六	八、九二	八、九八	九、〇四	一〇、一七八	一〇、一八四	一〇、一九〇	一〇、一九六
大船	八、九二	八、九八	九、〇四	九、一〇	一〇、一九〇	一〇、一九六	一〇、二〇二	一〇、二〇八
大船	八、九八	九、〇四	九、一〇	九、一六	一〇、二〇二	一〇、二〇八	一〇、二一四	一〇、二二〇
大船	九、〇四	九、一〇	九、一六	九、二二	一〇、二一四	一〇、二二〇	一〇、二二六	一〇、二三二
大船	九、一〇	九、一六	九、二二	九、二八	一〇、二二六	一〇、二三二	一〇、二三八	一〇、二四四
大船	九、一六	九、二二	九、二八	九、三四	一〇、二三八	一〇、二四四	一〇、二五〇	一〇、二五六
大船	九、二二	九、二八	九、三四	九、四〇	一〇、二五〇	一〇、二五六	一〇、二六二	一〇、二六八
大船	九、二八	九、三四	九、四〇	九、四六	一〇、二六二	一〇、二六八	一〇、二七四	一〇、二八〇
大船	九、三四	九、四〇	九、四六	九、五二	一〇、二七四	一〇、二八〇	一〇、二八六	一〇、二九二
大船	九、四〇	九、四六	九、五二	九、五八	一〇、二八六	一〇、二九二	一〇、二九八	一〇、三〇四
大船	九、四六	九、五二	九、五八	一〇、〇四	一〇、二九八	一〇、三〇四	一〇、三一〇	一〇、三一六
大船	九、五二	九、五八	一〇、〇四	一〇、一〇	一〇、三一〇	一〇、三一六	一〇、三二二	一〇、三二八
大船	九、五八	一〇、〇四	一〇、一〇	一〇、一六	一〇、三二二	一〇、三二八	一〇、三三四	一〇、三四〇
大船	一〇、〇四	一〇、一〇	一〇、一六	一〇、二二	一〇、三三四	一〇、三四〇	一〇、三四六	一〇、三五二
大船	一〇、一〇	一〇、一六	一〇、二二	一〇、二八	一〇、三四六	一〇、三五二	一〇、三五八	一〇、三六四
大船	一〇、一六	一〇、二二	一〇、二八	一〇、三四	一〇、三五八	一〇、三六四	一〇、三七〇	一〇、三七六
大船	一〇、二二	一〇、二八	一〇、三四	一〇、四〇	一〇、三七〇	一〇、三七六	一〇、三八二	一〇、三八八
大船	一〇、二八	一〇、三四	一〇、四〇	一〇、四六	一〇、三八二	一〇、三八八	一〇、三九四	一〇、四〇〇
大船	一〇、三四	一〇、四〇	一〇、四六	一〇、五二	一〇、三九四	一〇、四〇〇	一〇、四〇六	一〇、四一二
大船	一〇、四〇	一〇、四六	一〇、五二	一〇、五八	一〇、四〇六	一〇、四一二	一〇、四一八	一〇、四二四
大船	一〇、四六	一〇、五二	一〇、五八	一〇、六四	一〇、四一八	一〇、四二四	一〇、四三〇	一〇、四三六
大船	一〇、五二	一〇、五八	一〇、六四	一〇、七〇	一〇、四三〇	一〇、四三六	一〇、四四二	一〇、四四八
大船	一〇、五八	一〇、六四	一〇、七〇	一〇、七六	一〇、四四二	一〇、四四八	一〇、四五四	一〇、四六〇
大船	一〇、六四	一〇、七〇	一〇、七六	一〇、八二	一〇、四五四	一〇、四六〇	一〇、四六六	一〇、四七二
大船	一〇、七〇	一〇、七六	一〇、八二	一〇、八八	一〇、四六六	一〇、四七二	一〇、四七八	一〇、四八四
大船	一〇、七六	一〇、八二	一〇、八八	一〇、九四	一〇、四七八	一〇、四八四	一〇、四九〇	一〇、四九六
大船	一〇、八二	一〇、八八	一〇、九四	一〇、一〇〇	一〇、四九〇	一〇、四九六	一〇、五〇二	一〇、五〇八
大船	一〇、八八	一〇、九四	一〇、一〇〇	一〇、一〇六	一〇、五〇二	一〇、五〇八	一〇、五一四	一〇、五二〇
大船	一〇、九四	一〇、一〇〇	一〇、一〇六	一〇、一一二	一〇、五一四	一〇、五二〇	一〇、五二六	一〇、五三二
大船	一〇、一〇〇	一〇、一〇六	一〇、一一二	一〇、一一八	一〇、五二六	一〇、五三二	一〇、五三八	一〇、五四四
大船	一〇、一〇六	一〇、一一二	一〇、一一八	一〇、一二四	一〇、五三八	一〇、五四四	一〇、五五〇	一〇、五五六
大船	一〇、一一二	一〇、一二四	一〇、一二六	一〇、一三二	一〇、五五〇	一〇、五五六	一〇、五六二	一〇、五六八
大船	一〇、一二六	一〇、一三二	一〇、一三八	一〇、一四四	一〇、五六二	一〇、五六八	一〇、五七四	一〇、五八〇
大船	一〇、一三〇	一〇、一三六	一〇、一四二	一〇、一四八	一〇、五六八	一〇、五七四	一〇、五八〇	一〇、五八六
大船	一〇、一三四	一〇、一四〇	一〇、一四六	一〇、一五二	一〇、五八〇	一〇、五八六	一〇、五九二	一〇、五九八
大船	一〇、一三八	一〇、一四四	一〇、一五〇	一〇、一五六	一〇、五九二	一〇、五九八	一〇、六〇四	一〇、六一〇
大船	一〇、一四二	一〇、一四八	一〇、一五四	一〇、一六〇	一〇、六〇四	一〇、六一〇	一〇、六一六	一〇、六二二
大船	一〇、一四六	一〇、一五二	一〇、一五八	一〇、一六四	一〇、六一六	一〇、六二二	一〇、六二八	一〇、六三四
大船	一〇、一五〇	一〇、一五六	一〇、一六二	一〇、一六八	一〇、六二八	一〇、六三四	一〇、六四〇	一〇、六四六
大船	一〇、一五四	一〇、一六〇	一〇、一六六	一〇、一七二	一〇、六四〇	一〇、六四六	一〇、六五二	一〇、六五八
大船	一〇、一五八	一〇、一六四	一〇、一七〇	一〇、一七六	一〇、六五二	一〇、六五八	一〇、六六四	一〇、六七〇
大船	一〇、一六二	一〇、一六八	一〇、一七四	一〇、一八〇	一〇、六六四	一〇、六七〇	一〇、六七六	一〇、六八二
大船	一〇、一六六	一〇、一七二	一〇、一七八	一〇、一八四	一〇、六七六	一〇、六八二	一〇、六八八	一〇、六九四
大船	一〇、一七〇	一〇、一七六	一〇、一八二	一〇、一八八	一〇、六八八	一〇、六九四	一〇、七〇〇	一〇、七〇六
大船	一〇、一七四	一〇、一八〇	一〇、一八六	一〇、一九二	一〇、七〇〇	一〇、七〇六	一〇、七一二	一〇、七一八
大船	一〇、一七八	一〇、一八四	一〇、一九〇	一〇、一九六	一〇、七一二	一〇、七一八	一〇、七二四	一〇、七三〇
大船	一〇、一八二	一〇、一八八	一〇、一九四	一〇、二〇〇	一〇、七二四	一〇、七三〇	一〇、七三六	一〇、七四二
大船	一〇、一八六	一〇、一九二	一〇、一九八	一〇、二〇四	一〇、七三六	一〇、七四二	一〇、七四八	一〇、七五四
大船	一〇、一九〇	一〇、一九六	一〇、二〇二	一〇、二〇八	一〇、七四八	一〇、七五四	一〇、七六〇	一〇、七六六
大船	一〇、一九四	一〇、二〇〇	一〇、二〇六	一〇、二一二	一〇、七六〇	一〇、七六六	一〇、七七二	一〇、七七八
大船	一〇、一九八	一〇、二〇四	一〇、二一〇	一〇、二一六	一〇、七七二	一〇、七七八	一〇、七八四	一〇、七九〇
大船	一〇、二〇二	一〇、二〇八	一〇、二一四	一〇、二二〇	一〇、七八四	一〇、七八〇	一〇、七八六	一〇、七九二
大船	一〇、二〇六	一〇、二一二	一〇、二一八	一〇、二二四	一〇、七八六	一〇、七八二	一〇、七八八	一〇、七九四
大船	一〇、二一〇	一〇、二一六	一〇、二二二	一〇、二二八	一〇、七八八	一〇、七八四	一〇、七九〇	一〇、七九六
大船	一〇、二一四	一〇、二二〇	一〇、二二六	一〇、二三二	一〇、七九〇	一〇、七九六	一〇、八〇二	一〇、八〇八
大船	一〇、二一八	一〇、二二四	一〇、二三〇	一〇、二三六	一〇、八〇二	一〇、八〇八	一〇、八一四	一〇、八二〇
大船	一〇、二二二	一〇、二二八	一〇、二三四	一〇、二四〇	一〇、八一四	一〇、八二〇	一〇、八二六	一〇、八三二
大船	一〇、二二六	一〇、二三二	一〇、二三八	一〇、二四四	一〇、八二六	一〇、八三二	一〇、八三八	一〇、八四四
大船	一〇、二三〇	一〇、二三六	一〇、二四二	一〇、二四八	一〇、八三八	一〇、八四四	一〇、八五〇	一〇、八五六
大船	一〇、二三四	一〇、二四〇	一〇、二四六	一〇、二五二	一〇、八五〇	一〇、八五六	一〇、八六二	一〇、八六八
大船	一〇、二三八	一〇、二四四	一〇、二五〇	一〇、二五六	一〇、八六二	一〇、八六八	一〇、八七四	一〇、八八〇
大船	一〇、二四二	一〇、二四八	一〇、二五四	一〇、二六〇	一〇、八七四	一〇、八八〇	一〇、八八六	一〇、八九二
大船	一〇、二四六	一〇、二五二	一〇、二五八	一〇、二六四	一〇、八八六	一〇、八九二	一〇、八九八	一〇、九〇四
大船	一〇、二五〇	一〇、二五六	一〇、二六二	一〇、二六八	一〇、八九八	一〇、九〇四	一〇、九一〇	一〇、九一六
大船	一〇、二五四	一〇、二六〇	一〇、二六六	一〇、二七二	一〇、九一〇	一〇、九一六	一〇、九二二	一〇、九二八
大船	一〇、二五							

前高	新本	熊吹	鴻上	吹谷	吹巢	深庄	本谷	新庄	高崎	前橋
着發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發
九、三、五	九、一、八	八、三、八	八、二、一	八、〇、二	七、四、五	八、〇、二	六、四、八	六、三、五	五、四、二	五、〇、五
二、二、五	二、〇、九	一、一、四	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三	一、〇、三
三、二、五	三、〇、八	二、二、九	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八	二、〇、八
六、二、五	六、〇、九	五、四、六	五、三、一	五、三、一	五、三、一	五、三、一	五、三、一	五、三、一	五、三、一	五、三、一
九、二、〇	九、〇、四	八、二、六	八、〇、九	七、五、〇	七、三、三	七、三、三	七、三、三	七、三、三	七、三、三	七、三、三
一、一、〇	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五	一、〇、五
九、二、〇	九、〇、八	八、三、七	八、二、六	八、〇、一	七、四、七	七、三、四	七、三、四	七、三、四	七、三、四	七、三、四
〇、八、三	〇、七、八	〇、七、五	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三	〇、七、三

○小山前橋間

二十五年十一月二十一日改正ニ據ル

上野	赤羽	大宮	浦和	上野	平野	天野	湊町	柏原	高田	下田	王寺	法隆寺	郡山	奈良	前橋
着發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發	發發
七、一、八	七、一、七	六、五、七	六、四、二	六、二、一	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	六、〇、〇	七、三、二
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五	二、二、五
四、〇、四	三、五、七	三、四、三	三、二、八	三、一、〇	二、五、八	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	二、四、五	四、一、八
七、〇、四	六、五、七	六、四、三	六、二、八	六、一、〇	五、五、八	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	五、四、五	七、一、八
九、一、八	九、一、七	八、五、七	八、四、二	八、二、一	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	八、〇、〇	九、三、二
〇、二、九	〇、二、六	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五	〇、二、五

○上野高崎及前橋間

二十五年十一月二十一日改正ニ據ル

二百哩以上三百哩未滿 四 日
 三百哩以上 五 日

○上野青森及鹽竈間 五十哩以上ノ切手ヲ所持スル者ハ左記ノ「ステーション」ニ限リ
 何處ニテモ下車シ再ヒ乘繼クコトヲ得ヘシ

熊谷 高崎 大宮 小山 宇都宮 西那須野
 白河 郡山 福島 仙臺 松島 一ノ關
 盛岡 尻内(八ノ戸)

五十哩以上ノ切手通用期限(東京神戸間ニ同シ但シ三百哩以上四百哩未滿五日、四百哩以上六日)

○日本鐵道會社線 乘車賃金下等ハ百哩マテ一哩ニ付キ凡ソ金壹錢貳厘、百一哩以上二百二十哩マテハ凡ソ金壹錢、二百二十一哩以上ハ凡ソ八厘ノ割ニテ中等ハ下等ノ五割増、上等ハ下等ノ二倍半トス則チ本表掲クル處ノ下等賃金ハ單ニ上野又ハ青森等其線路兩端ヨリノ割合ヲ示シタルモノナリ

○讚岐鐵道會社線 乘車賃金上等ハ下等ノ二倍中等ハ下等ノ一倍半ナリ

○北海道炭礦鐵道會社線 本年十二月一日改正

○各港間航路距離表

橫濱ヨリ 橫須賀 十二里 浦賀 十七里 熱海 五十四里 下田 七十四里	清水 百十三里 半田 百九十一里 四日市 二百里 神戸 三百四十七里	石濱 二百八十三里 荻ノ濱 二百八十六里 釜石 三百五十三里 山田 三百六十里	宮古 三百七十七里 八戸 四百三十六里 函館 五百二十九里
神戸ヨリ 多度津 八十二里 今治 百二十里 長濱 百六十五里 三津 百四十七里 別府 二百十四里	大分 二百十二里 佐賀關 二百二里 八幡濱 二百六里 宇和島 二百二十二里 徳島 五十一里	高知 百四十二里 須崎 百五十二里 清水 百七十六里 岡山 六十五里 尾ノ道 百八里	廣島 百五十五里 三田尻 二百十三里 赤間關 二百四十里
長崎ヨリ 島原 六十六里 百貫 七十二里	大川 九十二里 鹿兒島 百六十二里	福江 五十五里 王ノ浦 八十三里	殿原 百六里 竹敷 百二十一里
函館ヨリ 青森 五十九里 大湊 六十七里	野邊地 六十三里 室蘭 七十九里	森 七十六里 根室 二百九十五里	
東京ヨリ 橫濱 十九里 橫須賀 二十五里	浦賀 三十里 新島浦 六十八里	波浮 七十里 立八丈 百六十五里	父島二見港 五百三十一里

赤間關ヨリ

博多	六十里	佐世保	百二十一里	伏木	四百六十三里	土崎	五百八十七里
唐津	七十二里	長崎	百四十二里	直江津	四百五十三里	函館	六百八十九里
呼子	七十一里	敦賀	二百三十三里	新潟	四百九十六里	小樽	八百二十二里
伊萬里	九十九里		三百二十七里	酒田	五百四十七里		

多度津ヨリ

尾ノ道	三十里	岡山	三十一里				
-----	-----	----	------	--	--	--	--

三津ヨリ

廣島	三十五里	上ノ關	三十里	三田尻	五十九里	赤間關	九十二里
----	------	-----	-----	-----	------	-----	------

鹿兒島ヨリ

名瀬	二百二里	那覇	三百七十三里	石垣	六百十五里		
----	------	----	--------	----	-------	--	--

海里八十六町五十八間三尺ナリ

二百九十八

○日本郵船會社船客運賃表

雜則

○船客運賃ハ四歳未満ハ無賃十二歳未満ハ半額十二歳以上ハ全額ヲ申受ル者トス

○横濱上海間神戸浦鹽間神戸天津間神戸牛莊間上海浦鹽間ノ五線路定額運賃ハ銀貨ヲ以テ收入スヘキ定メテ凡當分ノ中銀貨紙幣相双替ヲ以テ收入ス

○運賃直接ノ定額ナク二三航路ニ跨ル時ハ其航路間ノ定額運賃ヲ連接合算ノ金額ヲ以テ定額トス

○中等船客運賃定額ナキ航路ニテ中等客室ノ設置アル船舶ニ限り下等船客運賃ニ貳倍シタル運賃ヲ以テ中等切符ヲ發賣ス

○上等船客往復運賃定額ナキ航路ト雖凡復航便船ノ見込アル場所ハ其普通運賃貳割引ヲ以テ復航ノ定額トシ之ヲ往航運賃ニ合算シテ往復切符ヲ發賣ス

○表中神戸琉球間ニ限り中等往復運賃定額ノ設ケナキト雖凡前項上等往復運賃起算ノ方法ト同様ノ振合ヲ以テ便宜中等往復切符ヲ發賣ス

○船客復航差圖書ハ發行ノ次日ヨリ計算シ九十日間通用ス

○船客復航差圖書不用ノ節ハ發行ノ次日ヨリ計算シ百二十日間ニ發賣ノ支店又ハ差圖書名宛ノ支店へ持參アレハ往復賃金全額ヨリ往航普通ノ定額ヲ差引キ殘金

二百九十九

東廻神戶小樽間

				神戶	
				上等	一等
				同往復	一〇、〇〇
				同往復	一八、〇〇
		橫濱		上等	一六、〇〇
		同往復		同往復	二九、〇〇
		秋田		上等	一六、〇〇
		同往復		同往復	二九、〇〇
		函館		上等	二二、〇〇
		同往復		同往復	四〇、〇〇
小樽		上等	二〇、〇〇	同往復	三〇、〇〇
		同往復	二〇、〇〇	同往復	五四、〇〇
		同往復	二〇、〇〇	同往復	三六、〇〇
		同往復	一四、〇〇	同往復	二五、〇〇
		同往復	八、〇〇	同往復	一四、〇〇
		同往復	四、〇〇	同往復	一四、〇〇

洋食付上等運賃

和

				神戶	
				上等	一等
				同往復	一三、五〇
				同往復	二五、〇〇
		橫濱		上等	一三、五〇
		同往復		同往復	二五、〇〇
		秋田		上等	一三、五〇
		同往復		同往復	二五、〇〇
		函館		上等	一九、〇〇
		同往復		同往復	三〇、〇〇
小樽		上等	一五、〇〇	同往復	二二、五〇
		同往復	一五、〇〇	同往復	三七、〇〇
		同往復	一五、〇〇	同往復	二七、〇〇
		同往復	一〇、〇〇	同往復	一七、〇〇
		同往復	七、〇〇	同往復	一五、〇〇
		同往復	四、〇〇	同往復	一四、〇〇

貨

運

食

三百十三

				神戶	
				上等	一等
				同往復	一三、五〇
				同往復	二五、〇〇
		橫濱		上等	一三、五〇
		同往復		同往復	二五、〇〇
		秋田		上等	一三、五〇
		同往復		同往復	二五、〇〇
		函館		上等	一九、〇〇
		同往復		同往復	三〇、〇〇
小樽		上等	一五、〇〇	同往復	二二、五〇
		同往復	一五、〇〇	同往復	三七、〇〇
		同往復	一五、〇〇	同往復	二七、〇〇
		同往復	一〇、〇〇	同往復	一七、〇〇
		同往復	七、〇〇	同往復	一五、〇〇
		同往復	四、〇〇	同往復	一四、〇〇

三百十四

壹錢	壹錢五厘	貳錢	貳錢五厘	五厘ツ、	外神田仲町 内神田一ツ橋 下谷、淺草、本郷、神田	内國通運會社出張所 同 出張所 四區内同社各取次所
壹錢五厘	貳錢	貳錢五厘	參錢	八厘ツ、	日本橋區佐内町 同 室町 同 蠣殼町 同 兩國 同 伊勢町	内國通運會社本社 同 出張所 同 出張所 同 出張所 同 出張所
貳錢	貳錢五厘	參錢	參錢五厘	壹錢ツ、	牛込區牛込神樂阪下 麴町區麴町三丁目 日本橋、本所、小石川、牛込、麴町	同 出張所 同 出張所 五區内同社各取次所
貳錢五厘	參錢	參錢五厘	四錢	壹錢貳厘ツ、	新橋停車場前 深川區富川町 同 高橋 京橋、深川、赤坂、四谷 芝、麻布	内國通運會社支店 同 支店 同 出張所 四區内同社各取次所 兩區内同社各取次所
一 菓物 野菜 鮮魚 鮮肉 小獸 并ニ鳥類 籠入 本文 鐵道會社 規定 賃金ヲ						

以テノ取扱ハ上野支店ニ限リ候事

○内國通運會社印刷物遞送引受規則

- 一 此規則ニ依リ取扱ヒ候印刷物ハ物價表氣配狀講義錄府縣公報教育會山林會農會協會學會會議所諸會社等ノ諸報告其ノ他諸雜誌豫約出版物等ニシテ一箇量目三百匁迄(長一尺二寸幅八寸)ノモノヲ限リト致候事
- 二 印刷物ハ帯封又ハ開キ封ニテ御差出シ届ケ先キ地名氏名ハ成ルヘク明細ニ御記載相成度事
- 三 遞送ハ内國通運會社ノ全國同盟店數千箇所ヲ配達店ト定メ迅速確實ニ取扱ヒ御委托主受取主ノ御不便ヲ曠サ、ル様注意可仕候事
- 四 賃金ハ土地ノ遠近ヲ論セス左ノ通申受候事
但便利ノ地ヘ定期ニ多數御發送ノモノハ特別ノ御相談可仕又不便ノ村落ノニ御托送ノモノハ其場合ニ依リ増賃申受ケ候

一箇量目 七 匁迄 金 八 厘 同 十四匁迄 金壹錢貳厘

同 二十八匁迄 金壹錢六厘
以上七匁迄每ニ八厘ヲ加フ(量目ノ區切ニ依リ郵稅ヨリ高價トナルモノハ郵稅ノ三割引トス)
東京市内ハ賃金半額トス

届先ノ請取印ヲ要スルトキハ一箇ニ付金五厘ヲ増ス

五 届先ノ受取印ヲ要スルモノハ其印刷物ノ名稱(番號アルモノハ其番號ヲ)ヲ帶封ニ御記入ニテ御差出シ相成度事

六 届先ヘハ郵便ノ如ク投入スルニ止ルヲ通常ノ手續トスト雖モ届先ノ受取印ヲ受クルノ約束アルモノハ御需ニ應シ届ケ濟ノ證明仕ルヘク候尤モ其際ハ列ニ郵稅申受候事

七 受取主轉居ノ際ハ其轉居先ヘ無料轉送スト雖モ其轉送ハ多少遲延スルコトアルヘシ又届先不相分トキハ無料返送スト雖モ其運送ハ通常便ニ依ルヲ以テ發送ノ際ノ如ク速達致サス候事

○各地特有物産概表

畿内

- 山城 西陣織、友禪染、清水焼、宇治茶
- 大和 吉野紙、吉野葛、奈良晒、奈良漬
- 河内 河内木綿、三宅縞、道明寺繻
- 和泉 模様織、綴通
- 攝津 伊丹酒、池田炭、御影石、神戸牛
- 東海 道
- 伊賀 伊賀焼
- 伊勢 萬古焼、津緞子織、壺屋紙、伊勢蝦、時雨蛤、紙烟草袋
- 志摩 慰斗鯨
- 尾張 七寶焼、豊樂焼、瀬戸焼、鳴海絞、名古屋織、名古屋扇、蘿蔔

- 三河 石材、三河水綿、
- 遠江 石腦油、石灰、椎茸、濱名納豆、
- 駿河 駿河半紙、安部茶、竹細工、寄木細工、駿府塗、興津鯛、芝川海苔、富士石、
- 甲斐 甲斐絹、葡萄、水晶、
- 伊豆 八丈絹、雁皮紙、色紙、梅干、海老、石材、鰻、
- 相模 湯本細工、粕漬、鰻、
- 武藏 秩父絹、八王子織、五日市織、行田足袋、川口鑄物、淺草海苔、錦畫、鼈甲細工、蒔繪細工、
- 安房 魚類、房州砂、
- 上總 鱈、松材、鯛、青串魚、
- 下總 結城紬、銚子縮、野田醬油、荒山味淋、佐倉炭、行徳鹽、
- 常陸 紙類、烟草、銅器、

東山道

- 小笠原島 檳榔樹、芭蕉、椰子、蠟オホカ、俗ニレヤツカクボツ、山羊ヤギ、野舍ノシヤ、歌海鹽、信天翁、蝟木、
- 近江 長濱縮緬、膳吹艾、茶、蚊帳、
- 美濃 縮緬、美濃紙、錫、養老酒、蜂屋柿、甜瓜、蠟石、
- 飛騨 水松細工、檜、榎細工、
- 信濃 生絲、蠶卵紙、上田絹、更科蕎麥、檜、
- 上野 生絲、伊勢崎紬、桐生織物、
- 下野 鹿沼麻、足利絹、真岡木綿、大谷川海苔、岩楠木、日光塗、日光人參、
- 磐城 烟草、延紙、石英、石炭、
- 岩代 生絲、真綿、蠶卵紙、絹、會津塗、銀、會津人參、會津蠟燭、信夫捐、二本松紬、

○陸 前 精好織俗二仙童、名取川埋木、氣仙行李、乾飯、
 ○陸 中 南部縮緬、生絲真綿、薄荷、
 ○陸 興 木材、魚類、殼塗、硫黃、
 ○羽 前 米澤織物、最上紅花、菊面石、花紋燭、
 ○羽 後 杉、檜、木材、虎斑竹、春慶塗、秋田款冬、金銀銅、
 北 陸 道
 ○若 狹 若狹塗、越上、鯨、
 ○越 前 奉書紙、鳥子紙、奉書紬、雲丹、
 ○加 賀 加賀絹、杉原紙、象嵌細工、九谷燒、乾菓子、
 ○能 登 輪島塗、鹽、石炭、
 ○越 中 五郎丸布、藥劑、米、水貝、鱒、鹽鱒、鰯、
 ○越 後 越後縮、精好平、石腦油、海魚類、石炭、翁銘、鮭、米、紬、
 ○佐 渡 金銀、蛸、

山 陰 道

○丹 波 烟草、
 ○丹 後 縮緬、
 ○但 馬 金銀、出石陶器、豐岡柳行李、牛、
 ○因 幡 白珊瑚、
 ○伯 耆 鐵、伯州木綿、
 ○出 雲 鐵、蜜柑、人參、十六島海苔、松江鱈、瑪瑙、
 ○石 見 銀、鐵、半紙、
 ○隱 岐 木材、
 山 陽 道
 ○播 磨 赤穗鹽、龍野醬油、明石縮、姫路草、高砂漆、
 ○美 作 雲齋織、山中烟草、
 ○備 前 伊部陶器、長船刀劍、

○備中 紙
 ○備後 備後表、保命酒
 ○安藝 鐵鑛、牡蠣、蠟石、算盤、
 岩國縮布、大島縮木綿、
 ○長門 鹿子絞、赤間硯
 南 海 道
 ○紀伊 生蠟、蜜柑、高野紙、那智黒石、雲齋織、陶器、無烟石炭、鯨、
 ○淡路 伊賀野燒、
 ○阿波 藍、齋田鹽、絨織
 ○讚岐 食鹽、砂糖、保多縞、石炭、乾温鈍、
 ○伊豫 銅、簾、松山縞、アンチロニ白日、七色素縞、
 ○土佐 半紙、鯉節、珊瑚、鱒、鯨、
 西 海 道

○筑前 博多織、蠟、石炭、米、鯨、
 ○筑後 久留米縞、生蠟、
 ○豊前 小倉織、石炭、門司硯、
 ○豊後 豊後絞、牛、鰯、白珊瑚、
 ○肥前 有田燒、伊萬里燒、石炭、唐木、
 ○肥後 米穀、硫黃、線麩、
 ○日向 日向半切、槻、茶、椎茸、
 ○大隅 國府烟草、硯石、蜜柑、蘇鐵、大根、
 ○薩摩 烟草、阿久根燒酎、七島筵、鯉節、錫、飛白、陶器、
 ○壹岐 鹿角菜、蝦、鯨、
 ○對馬 鯨、鱒、海肝、
 琉 球 諸 島
 牛、馬、魚、貝類、琉球縞、上布、芭蕉布、紙、竹、漆器、琉

球泡盛、紬、錫盃、豚、北、海、道

大理石、紋別石、河波石、砂金、砂鐵、亞鉛、琥珀、珊瑚、瑪瑙、硫黃、ヲシコ斑竹、辛夷コブシ、秦皮トミ、又鳳尾トキス、ホツプス、オヒヤウ、昆布、臘虎、鯨、鮭、鮭子、服胸臍、海扇、水豹、熊、テンキアツシ織、豆類、木材、魚介、烟草、蕎麥、鱈ダラ、牡蠣カキ、海肝、斑狐等

29/4/37

明治廿六年一月十七日印刷
明治廿六年一月十八日出版

非賣品

著述者
無發行者

遠山參太郎

東京市下谷區
西町二十番地

印刷者

坪内直益

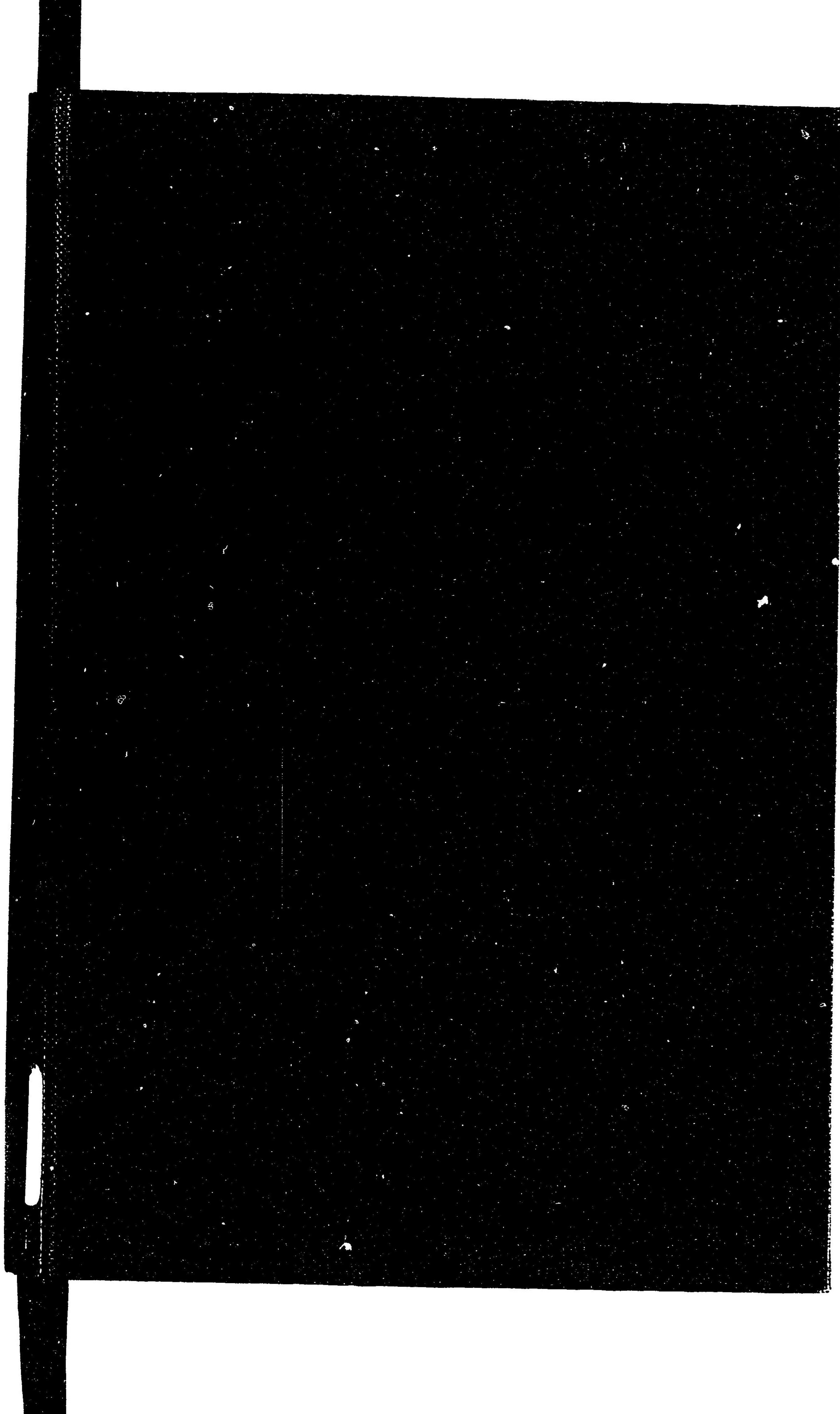
東京市京橋區新富町
六丁目六番地

印刷所

必昇社

東京市京橋區
鎗屋町九番地

2/5/69



43

183

041022-000-8

43-183

銀行業務要領

遠山 参太郎 / 著

M26.1

BDF-0143



